2023.06.14版

R、RStudio、そしてRパッケージのインストール手順を示します。このスライドはMacOS Ventura Ver.13.3環境でのスクリーンショットです。ウェブブラウザによって挙動が多少異なる可能性があるのでご注意ください。この資料ではGoogle Chromeを使っています。我々はWindowsユーザですので間違いはあるかもしれません。

R本体とパッケージのインストール Macintosh版

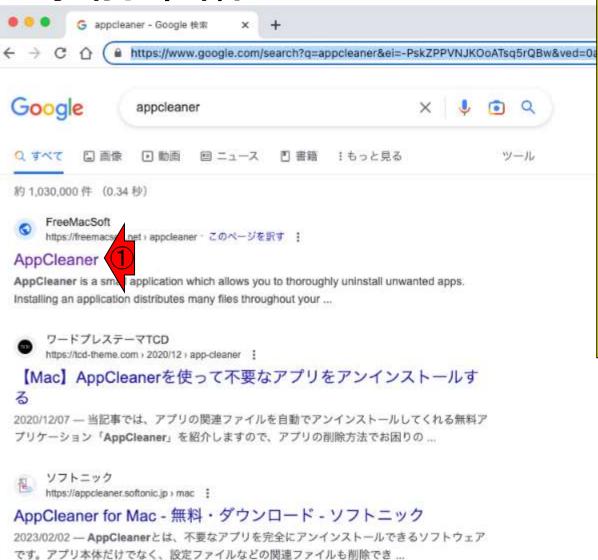
東京大学・大学院農学生命科学研究科 アグリバイオインフォマティクス教育研究プログラム https://www.iu.a.u-tokyo.ac.jp/

メール: info@iu.a.u-tokyo.ac.jp

Twitter: @Agribio_utokyo

Contents

- 事前準備:古いR本体とパッケージ群の削除(任意)
- R本体のインストール
- Macintosh環境設定(登録されている拡張子も表示する)
- Macintosh環境設定(隠しファイルも表示する)
- RStudioのインストール
- RStudioの起動と終了
- Rパッケージ
 - □ CRANのパッケージのインストール
 - □ Bioconductorのパッケージのインストール
 - □ .tar.gzファイルのインストール(余力のあるヒト向け)

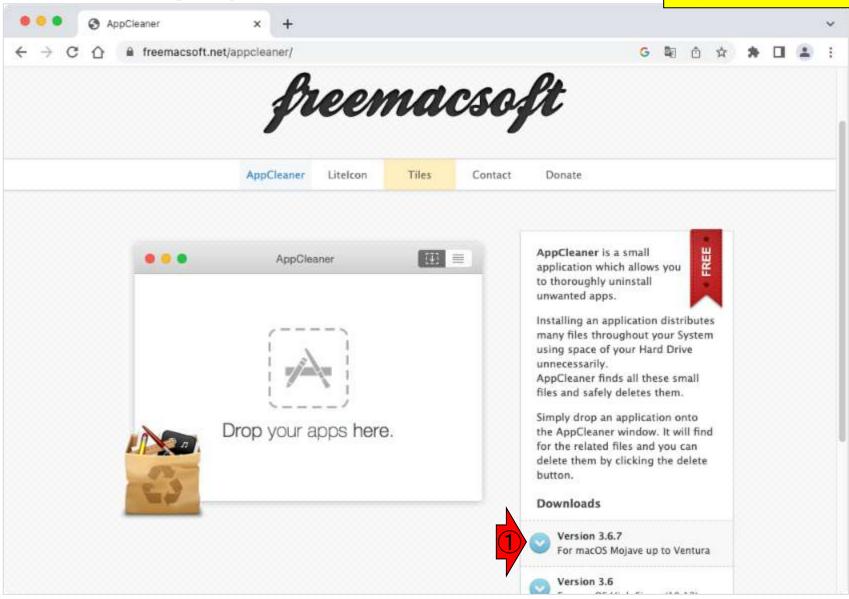


**** 評価: 7/10 · 876 票 · 無料 · Mac OS · ユーティリティ/ツール

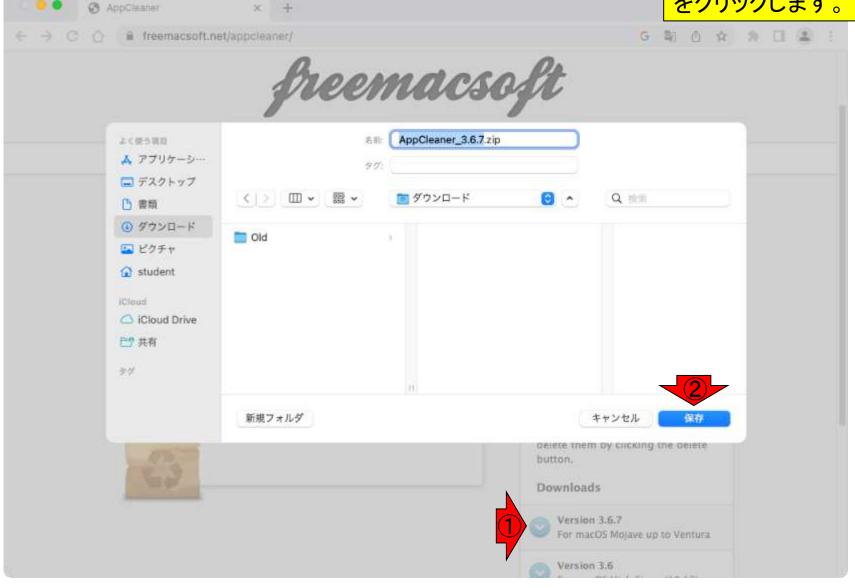
全て自己責任のもとでということにはなりますが、現在進行中の論文でバージョンを変更したくない場合などを除き、(たとえ以前インストールしたR本体のバージョンがそれほど古くなくても)R関連のものを全てアンインストールし、真っさらな状態にします。

しかしMac版のRにはアンインストーラーがありません。そもそもMacではアプリケーションをアンインストールする際にはアプリケーションフォルダから.appファイルを削除するだけでも良いようですが、専用ツールを使用すると便利なようです。ここではそのような専用ツールとして、①AppCleanerを検索します。

①使用しているOSに合っていることを確認し、最新バージョンをクリック。



①使用しているOSに合った最新 バージョンをクリック。ダウンロード される場所を確認し、②保存ボタン をクリックします。



①ダウンロードフォルダにダウンロードした②zipファイルをダブルクリック(自動解凍)します。

事前準備

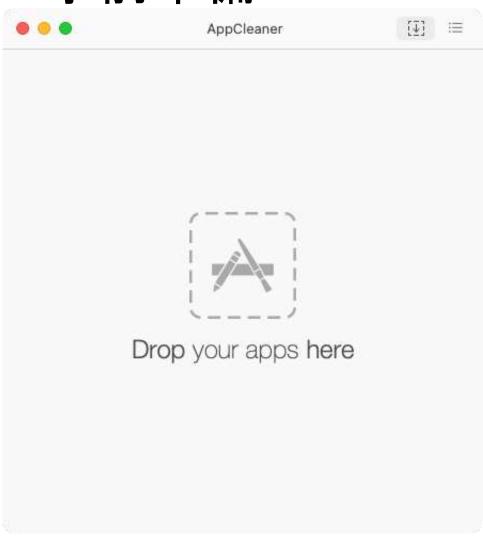




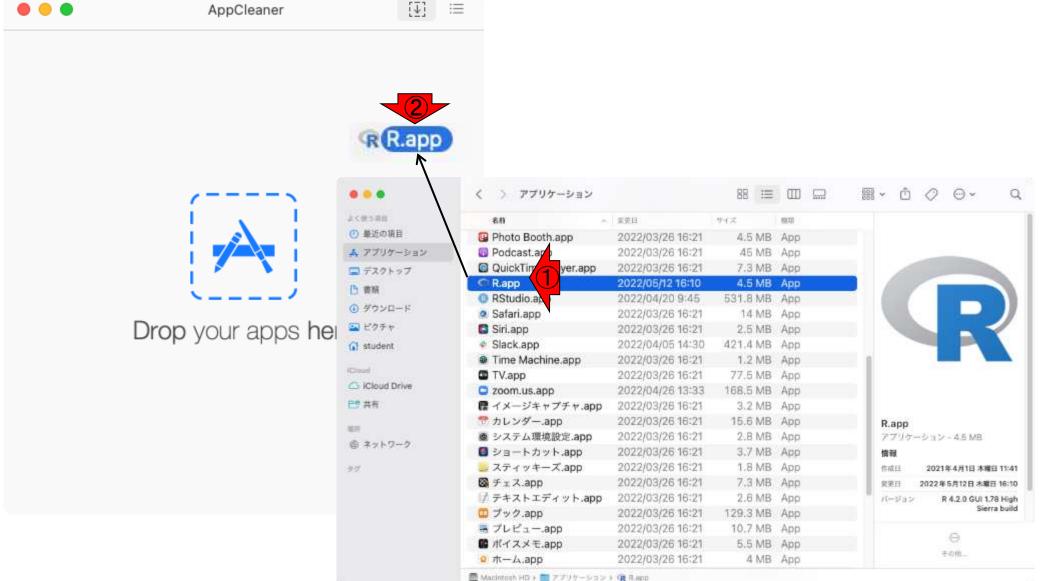


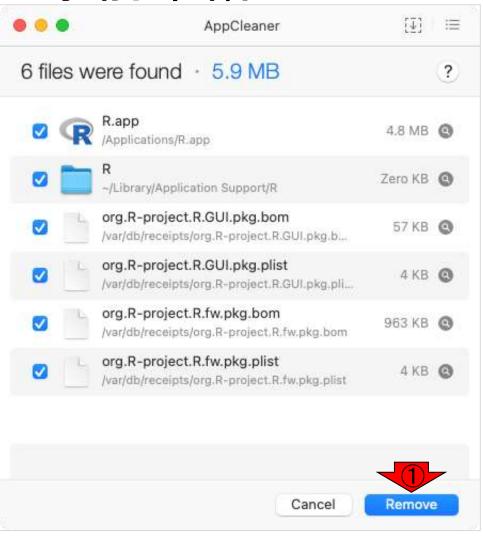
①ダウンロードフォルダにダウンロードした②zip

ファイルをダブルクリック(自動解凍)します。3

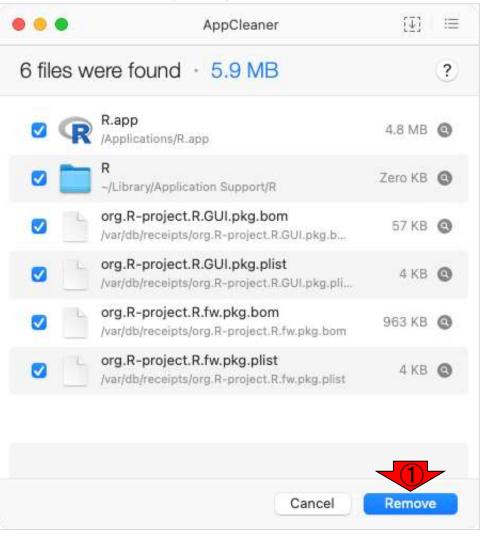


削除したいアプリケーション①R.appを ②AppCleanerのウィンドウ内にドラッ グ&ドロップします。





AppCleanerが削除する候補を自動的にリストアップします。①Removeボタンをクリックします。



AppCleanerが削除する候補を自動的にリストアップします。①Removeボタンをクリックします。ユーザー認証されるので、パスワードを入力し、②OKボタンをクリックします。すると即座に選択していたファイルは削除され、AppCleaner起動時の画面に戻ります。Dockに追加されていたショートカットは残されるので、削除しておきます。





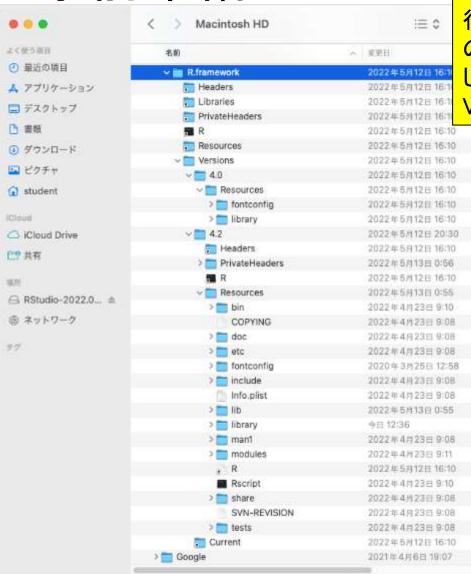
★ アプリケーション
□ デスクトップ

| 書類

④ ダウンロード☑ ピクチャ⑥ student

パッケージ群の実体はアプリケーションとは別の場所にあります。Finderを表示し、①移動メニューのプルダウンリストから②コンピュータを選んで表示します。③ Macintosh HDをダブルクリック。





Macintosh HD > ■ ライブラリ > ■ Frameworks > ■ R.framework

開いた①MacintoshHDの②ライブラリ③Frameworks④R.frameworkの中にパッケージ群はあります。異なるバージョンを共存させる場合、ここでバージョン管理を行うことになります。古いバージョンを削除する場合、この例ではVer.4.0と Ver.4.2がありますが、Ver.4.0を削除したい場合は「/Library/Frameworks/R.framework/Versions/4.0/」をフォルダごと削除します。



Contents

- 事前準備:古いR本体とパッケージ群の削除(任意)
- R本体のインストール
- Macintosh環境設定(登録されている拡張子も表示する)
- Macintosh環境設定(隠しファイルも表示する)
- RStudioのインストール
- RStudioの起動と終了
- Rパッケージ
 - □ CRANのパッケージのインストール
 - □ Bioconductorのパッケージのインストール
 - □ .tar.gzファイルのインストール(余力のあるヒト向け)







CRAN

Mirrors

What's new?

Search

CRAN Team

About R

R Homepage

The R Journal

Software

R Sources

R Binaries

Packages

Task Views

Other

Documentation

Manuals

FAQs

Contributed

①Macユーザはこちら。②Windowsユーザはこちら。2023年6月13日現在の最新バージョンは4.3.0。この場合、MacのインストーラはR-4.3.0-*.pkgとなり、Windowsのインストーラは、R-4.3.0-win.exeとなります。①をクリック。

The Comprehensive R Archive Netv

Download and Install R

Precompiled binary distributions of the base system and contributed packages, Windows and Mac users most likely want one of these versions of R:

- Download R for Linux (Delan, Fedora/Redhat, Ubuntu)
- Download R for macOS
- Download R for Windows

R is part of many Linux distributions, you should check with your Linux package management system in addition to the link above.

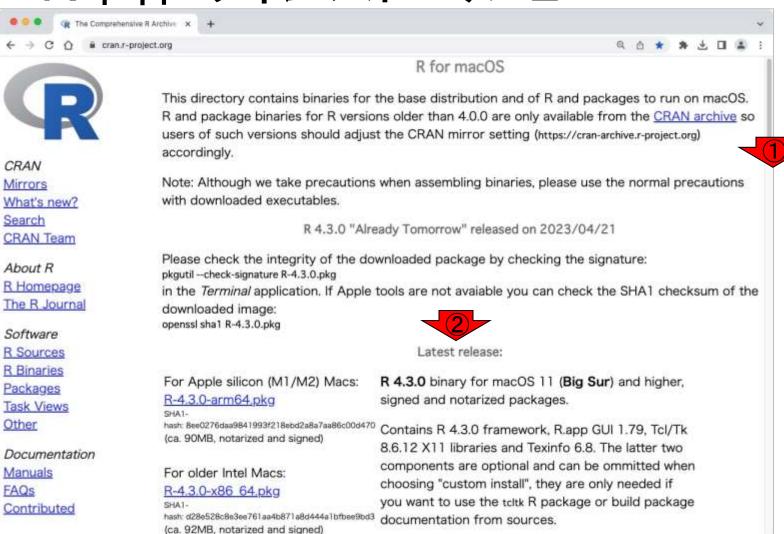
Source Code for all Platforms

Windows and Mac users most likely want to download the precompiled binaries listed in the upper box, not the source code. The sources have to be compiled before you can use them. If you do not know what this means, you probably do not want to do it!

- The latest release (2023-04-21, Already Tomorrow) R-4.3.0.tar.gz, read what's new in the latest version.
- Sources of R alpha and beta releases (daily snapshots, created only in time periods before a planned release).
- Daily snapshots of current patched and development versions are <u>available</u> here. Please read about <u>new features and bug fixes</u> before filing corresponding feature requests or bug reports.

①下の方に移動すると、②最新版 に関する情報が見られます。

R本体のインストール 2





Mirrors

What's new? Search

CRAN Team

About R

R Homepage

The R Journal

Software

R Sources

R Binaries

<u>Packages</u>

Task Views

Other

Documentation

Manuals

FAQs

Contributed

For Apple silicon (M1/M2) Macs: R-4.3.0-arm64.pkg

SHAT-

The Comprehensive R Archive X

hash: 8ee0276daa9841993f218ebd2a8a7aa86c00d470 (ca. 90MB, notarized and signed)

For older Intel Macs:

R-4.3.0-x86 64.pkg

SHA1-

hash: d28e528c8e3ee761ae4b871a8d444a1bfbee9bd3 (ca. 92MB, notarized and signed)

R 4.3.0 binary for macOS 11 (Big Sur) and hig signed and notarized packages.

Contains R 4.3.0 framework, R.app GUI 1.79, T 8.6.12 X11 libraries and Texinfo 6.8. The latter components are optional and can be ommitted choosing "custom install", they are only needed you want to use the tolk R package or build pa documentation from sources.

ventura preventing installations from some locations without a prompt. If the installation fails, move the downloaded file away from the *Downloads* folder (e.g., to your home or Desktop)

Note: the use of X11 (including tdtk) requires XQuartz (version 2.8.5 or later). Always re-install XQuartz when upgrading your macOS to a new major version.

This release uses Xcode 14.2/14.3 and GNU Fortran 12.2. If you wish to compile R packages which contain Fortran code, you may need to download the corresponding GNU Fortran compiler from https://mac.R-project.org/tools. Any external libraries and tools are expected to live in /opt/R/arm64 (Apple silicon) or /opt/R/x86_64 (Intel).

同じ最新版バージョンであっても、 macOSやプロセッサの種類によっ てダウンロードするパッケージが異 なることに注意してください。(OS やプロセッサの種類は、Apple メ ニュー > 「このMacについて」を表 示します。Intelプロセッサ搭載の Macでは、「このMacについて」に ①「プロセッサ」という項目があり、 Intel プロセッサの名前が表示され ます。)



MacBook Pro

13-inch, 2020, Four Thunderbolt 3 ports

プロセッサ 2 GHz クアッドコアIntel

Core i5

グラフィックス Intel Iris Plus Graphics 1536

AB

メモリ 16 GB 3733 MHz LPDDR4X

シリアル番号 C02DV8BHML7M

macOS Ventura 13.3

詳細情報...

放射原研修 and © 1963-2023 Apple Inc. All Rights Reserved.

自分のOSに合った方の①R-4.X.Y.pkgをクリックし、適当な 保存場所(ここではダウン ロード)で②保存をクリック。



CRAN Mirrors What's new? Search **CRAN Team**

About R R Homepage

The R Journal

Software

R Sources

R Binaries

Packages

Task Views

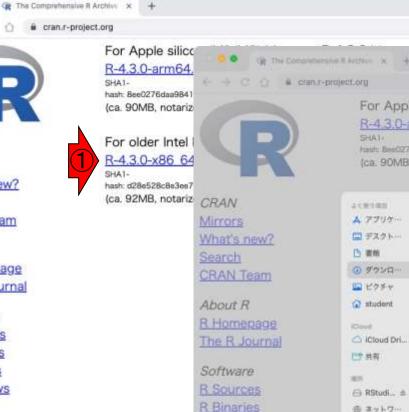
Other

Documentation

Manuals

FAQs

Contributed



Packages

Other

Manuals

Contributed

FAQs

Task Views

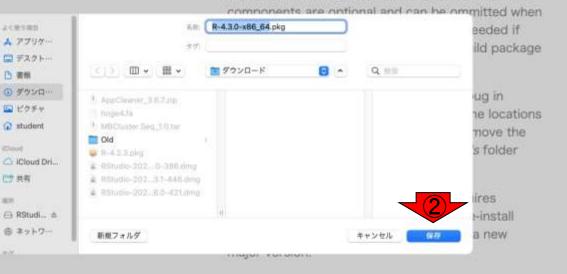
Documentation

SHA1-

SHATE

For Apple silicon (M1/M2) Macs: R 4.3.0 binary for macOS 11 (Big Sur) and higher. R-4.3.0-arm64.pkg signed and notarized packages. haut: 8xx0276dax3841993t218xbd2x8x7ax85c00dx70 Contains R 4.3.0 framework, R.app GUI 1.79, TcI/Tk (ca. 90MB, notarized and signed) 8.6.12 X11 libraries and Texinfo 6.8. The latter two

90 * 2 4 4



This release uses Xcode 14.2/14.3 and GNU Fortran 12.2. If you wish to compile R packages which contain Fortran code, you may need to download the corresponding GNU Fortran compiler from https://mac.R-project.org/tools. Any external libraries and tools are expected to live in /opt/R/arm64 (Apple silicon) or /opt/R/x86_64 (Intel).



CRAN Mirrors

What's new? Search

CRAN Team

About R

R Homepage

The R Journal

Software

R Sources

R Binaries

Packages

Task Views

Other

Documentation

Manuals

FAQs

Contributed



The Comprehensive R Archive X

hash: 8ee0276daa9841993f218ebd2a8a7aa86c00d470 (ca. 90MB, notarized and signed)



SHA1-

hash: d28e528c8e3ee761aa4b871a8d444a1bfbee9bd3 (ca. 92MB, notarized and signed)

R 4.3.0 binary for mac! 最近のダウンロード signed and notarized pa R-4.3.0-x86_64.pkg

Contains R 4.3.0 frame

すべてのダウンロードを表示 8.6.12 X11 libraries and

components are optional and can be ommitted when choosing "custom install", they are only needed if you want to use the tolk R package or build package documentation from sources.

92.4 MB + 4 9 W

2

macOS Ventura users: there is a known bug in Ventura preventing installations from some locations without a prompt. If the installation fails, move the downloaded file away from the Downloads folder (e.g., to your home or Desktop)

Note: the use of X11 (including tdtk) requires XQuartz (version 2.8.5 or later). Always re-install XQuartz when upgrading your macOS to a new major version.

This release uses Xcode 14.2/14.3 and GNU Fortran 12.2. If you wish to compile R packages which contain Fortran code, you may need to download the corresponding GNU Fortran compiler from https://mac.R-project.org/tools. Any external libraries and tools are expected to live in /opt/R/arm64 (Apple silicon) or /opt/R/x86_64 (Intel).

自分のOSに合った方の①R-4.X.Y.pkgをクリックし、適当な 保存場所(ここではダウン ロード)で②保存をクリック。 ③ダウンロードリストを表示し、 4 Finderでダウンロードした ファイルを表示。

よく使う項目 ② 最近の項目

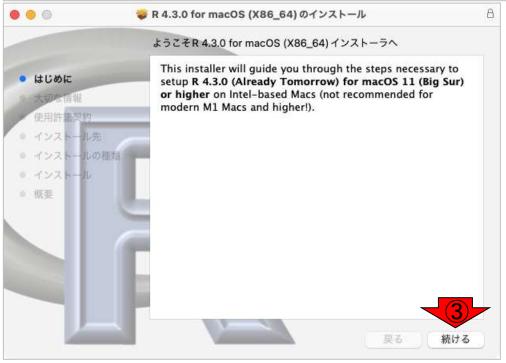
デスクトップ

④ ダウンロード

□ ピクチャ

student





ダウンロードが完了すると、①ダウン

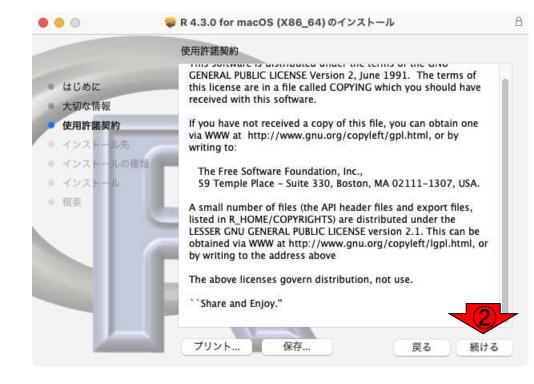
ロードフォルダに②R-4.X.Y.pkgファイ

ルがあります。これをダブルクリックし、

①、②続けるを選択します。

R本体のインストール7







①同意する、インストール内容をカスタマイズする必要が無ければ、②インストールを 選択します。③カスタマイズをクリックした 場合は…





①同意する、インストール内容をカスタマイズする必要が無ければ、②インストールを選択します。③カスタマイズをクリックした場合は④インストールするパッケージを選択できます。⑤インストールをクリック。⑥認証が必要な場合は指示に従って認証してください。インストールが開始されます。



インストールが完了したら、 ①閉じるをクリックします。

R本体のインストール 10







インストーラを残しておきたい場合を除き、 ①ごみ箱に入れるを選択します。通常は 一度インストールしてしまえば不要ですし、 必要な場合は再度ダウンロードすること が可能ですが、②のように何らかの理由 で削除できない場合があります。気にせ ずOKをクリックします。



Contents

- 事前準備:古いR本体とパッケージ群の削除(任意)
- R本体のインストール
- Macintosh環境設定(登録されている拡張子も表示する)
- Macintosh環境設定(隠しファイルも表示する)
- RStudioのインストール
- RStudioの起動と終了
- Rパッケージ
 - □ CRANのパッケージのインストール
 - □ Bioconductorのパッケージのインストール
 - □ .tar.gzファイルのインストール(余力のあるヒト向け)

①ファイルの拡張子を 明示させる作業です。

Macintosh環境設定 1



ョン」をクリックすると、Rのアイコンが作成されていることが確認できます。 2022年05月16日現在の最新版は、R-4.2.0.pkgです。

- 2. ダウンロードしたファイルをダブルクリックして、基本的には「次へ」などを押しながらインストールを完了させる
- 3. 「Finder」 「環境設定」 「詳細」タブのところで「すべてのファイル名拡張子を表示」にチェックを入れる。
- 4. RStudioのダウンロードサイトをクリックし、「RStudio-2022.02.1-461.dmg」と酷似したファイル名のものをクリック。

1. http://cran.r-project.org/bin/macosx/の「R-4.X.Y.pkg」をクリック。(XやY中の数値はパージョンによって異なります)

5. XQuartzをインストール(2022/05/16追加)

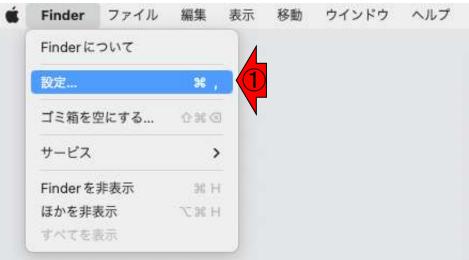
インストール | R本体 | 過去版 | Win用

昔のパージョンをインストールしたい局面もごく稀にあると思います。 その場合は、 \underline{c} でクリックして、 任意のパージョンのものをインストールしてください。例えば、2014年10月リリースのver. 3.1.2をインストールしたい場合は、 \underline{s} 1.2をクリックして、 「 \underline{c} 1.2をクリックして、「 \underline{c} 2.1.2をクリックすれば、後は最新版と同じです。

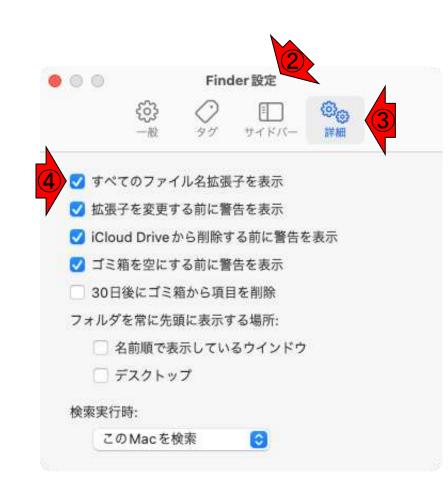
インストール | R本体 | 過去版 | Mac用

昔のパージョンをインストールしたい局面もごく稀にあると思います。 その場合は、http://cran.r-project.org/bin/macosx/oid/またはhttps://cran.r-project.org/bin/macosx/base/をクリックして、任意のパージョンのものをインストールしてください。例えば、2014年10月リリースのver. 3.1.2をインストールしたい場合は、ページ下部の「R-3.1.2-marvericks.pkg」 をクリックすれば、後は最新版と同じです。2022年12月03日現在、Windowsの場合はR本体のパージョンがver. 4シリーズもver. 3シリーズもここの同じリンク先から見られます。しかし、Macの場合はhttp://cran.r-project.org/bin/macosx/oid/だとver. 3シリーズのみしか見られませんのでご注意ください。https://cran.r-project.org/bin/macosx/base/にはver. 4シリーズがリストアップされています(2022.12.03追加)。

トップページへ



Finderのプルダウンメニューで①設定を選び、②Finder設定画面が起動したら、 ③詳細タブの④すべてのファイル名拡張子を表示にチェックを入れます。



Contents

- 事前準備:古いR本体とパッケージ群の削除(任意)
- R本体のインストール
- Macintosh環境設定(登録されている拡張子も表示する)
- Macintosh環境設定(隠しファイルも表示する)
- RStudioのインストール
- RStudioの起動と終了
- Rパッケージ
 - □ CRANのパッケージのインストール
 - □ Bioconductorのパッケージのインストール
 - □ .tar.gzファイルのインストール(余力のあるヒト向け)



隠しファイル(ピリオド.で始まるファイルやフォルダ)も表示する場合は、 Finderの①アプリケーション→②ユーティリティから③ターミナル.appを起動します。



📆 student — -zsh — 80×24

Last login: Thu Mar 30 10:33:37 on console (base) ~ \$ defaults write com.apple.finder AppleShowAllFiles TRUE

(base) ~ \$



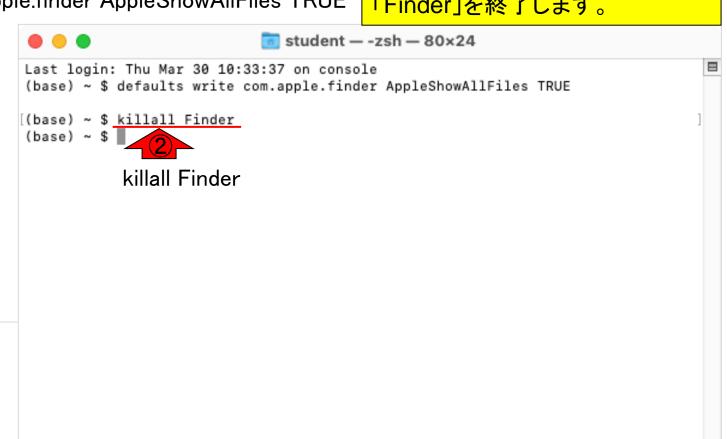
defaults write com.apple.finder AppleShowAllFiles TRUE

ターミナルが起動したら、①
defaults write com.apple.finder
AppleShowAllFiles TRUEと(途中
で改行を入れずに)入力して、リ
ターンキーを押します。

Last login: Thu Mar 30 10:33:37 on console (base) ~ \$ defaults write com.apple.finder AppleShowAllFiles TRUE (base) ~ \$

defaults write com.apple.finder AppleShowAllFiles TRUE

ターミナルが起動したら、①
defaults write com.apple.finder
AppleShowAllFiles TRUEと(途中で改行を入れずに)入力して、リターンキーを押します。設定を反映するために②killall Finderと入力してリターンキーを押し、「Finder」を終了します。





①ホームディレクトリを開くと、②ピリオド()で

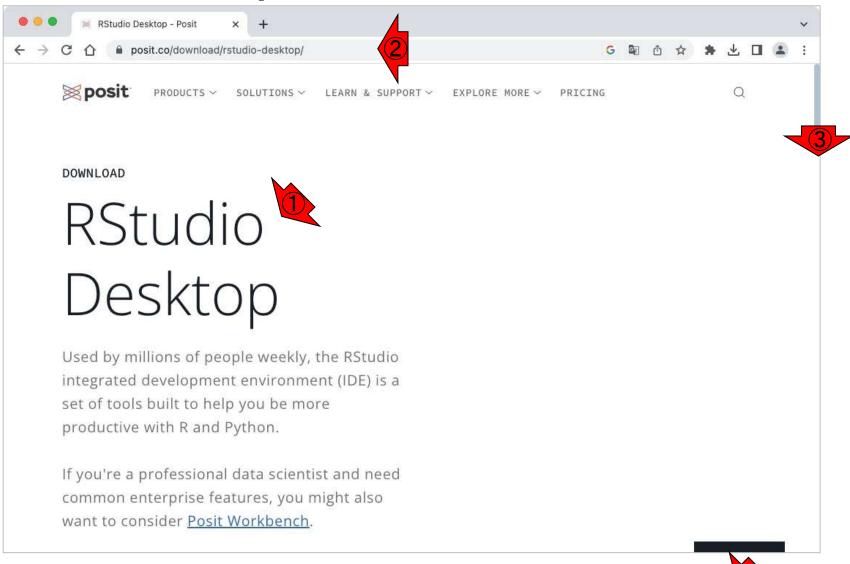
始まる隠しファイル(や隠しフォルダ)が薄っす

ら表示されるようになったことが確認できました。

Contents

- 事前準備:古いR本体とパッケージ群の削除(任意)
- R本体のインストール
- Macintosh環境設定(登録されている拡張子も表示する)
- Macintosh環境設定(隠しファイルも表示する)
- RStudioのインストール
- RStudioの起動と終了
- Rパッケージ
 - □ CRANのパッケージのインストール
 - □ Bioconductorのパッケージのインストール
 - □ .tar.gzファイルのインストール(余力のあるヒト向け)

RStudioインストール 1



RStudioインストール 2



DOWNLOAD AND INSTALL R

①RStudioの、②ダウンロードサイト。③ 少しページ下部に移動。さきほどR 4.3.0 のインストールを完了させたので、④の 作業は完了しています。MacOSのヒトは ⑤をクリックすればRStudioのインストー ルに進みます。RStudioは、R(とPython) のGUI強化版のような位置づけだという 理解でよいです。MacOS以外のOS用の ものは、⑥もう少し下部にあります。

DOWNLOAD RSTUDIO DESKTOP FOR MACOS
11+

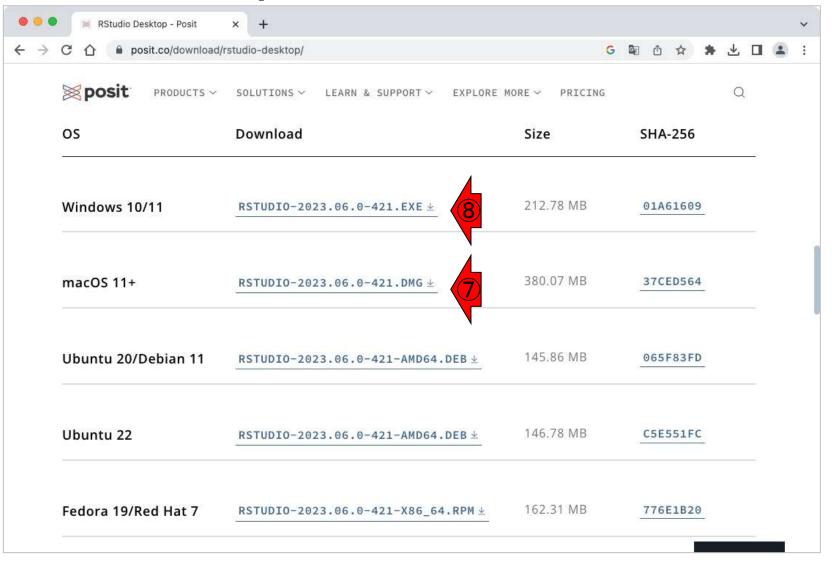


This version of RStudio is only supported on macOS 11 and higher. For earlier macOS environments, please download a previous version.

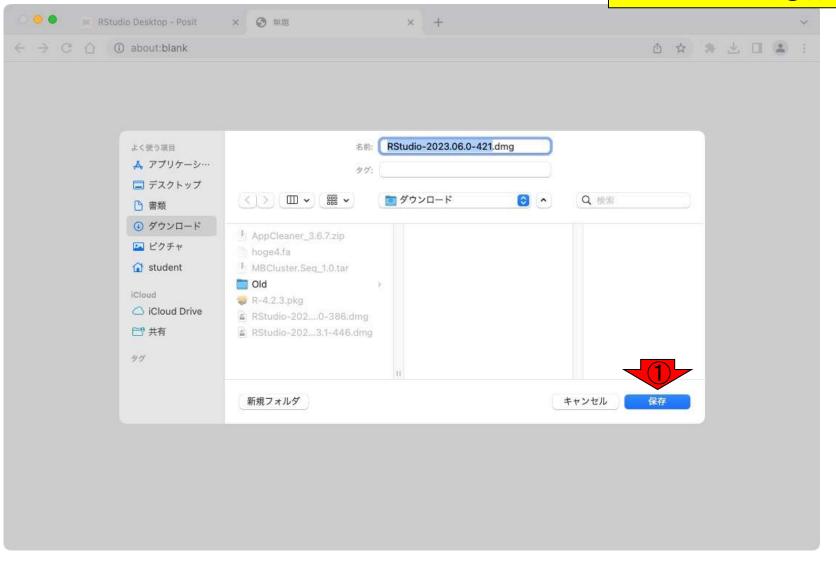
Size: 380.07 MB | SHA-256: 37CED564 | Version:

2023.06.0+421 | Released: 2023-06-08

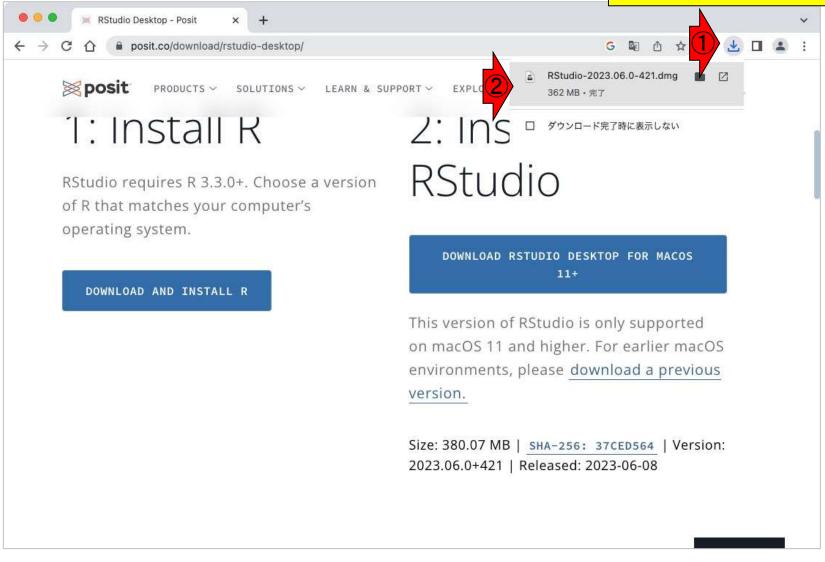


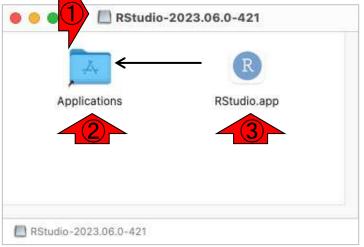


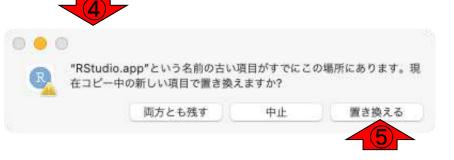
リンクをクリックしたら、適当なダウンロード先を指定します。ここではダウンロードフォルダです。①保存をクリック。



ダウンロードが完了したので、①をクリックしてダウンロードリストを表示し、②でダウンロードした場所を開きます。

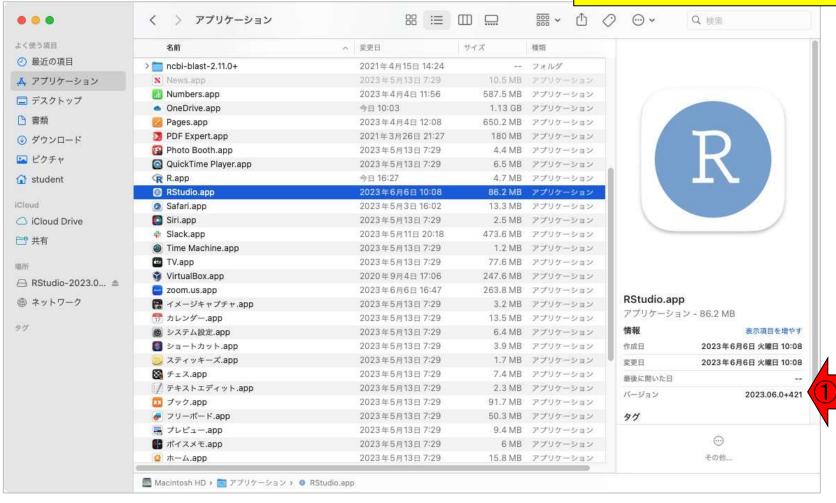


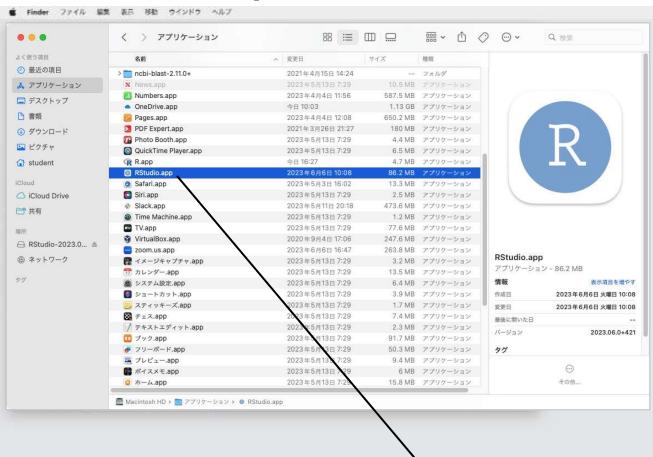




dmgファイルが展開されると、デスクトップに ①RStudio-2023.06.0-421フォルダができ、 この中に②Applicationsフォルダへのショートカットと③RStudio本体ができています。 ③RStudio.appアイコンを②Applicationsフォルダにドラッグし、アプリケーションフォルダのユーティリティにコピーします。既に別のRStudioがある場合、④のようにメッセージが表示されるので、⑤置き換えるを選択します。 デスクトップのRStudio-2023.06.0-421フォルダは削除して構いません。

アプリケーションフォルダのRStudioの① バージョンなどがインストールしたものであることを確認します。





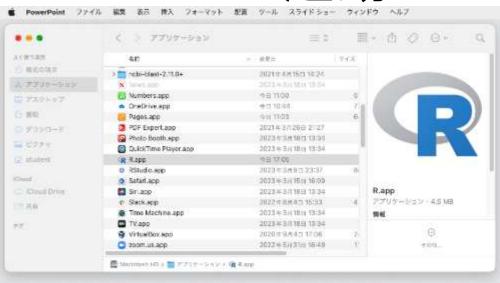
アプリケーションフォルダの RStudio.appをDockの挿入したい 位置にドラッグ&ドロップします。 (既に古いバージョンのアイコン があっても気にせずドラッグ)

Office and other and

Contents

- 事前準備:古いR本体とパッケージ群の削除(任意)
- R本体のインストール
- Macintosh環境設定(登録されている拡張子も表示する)
- Macintosh環境設定(隠しファイルも表示する)
- RStudioのインストール
- RStudioの起動と終了
- Rパッケージ
 - □ CRANのパッケージのインストール
 - □ Bioconductorのパッケージのインストール
 - □ .tar.gzファイルのインストール(余力のあるヒト向け)

RStudioの起動 1



①DockのRStudioアイコンをクリックすると、②アプリケーションを開いても良いかという確認メッセージが表示されるので、③開くをクリックします。

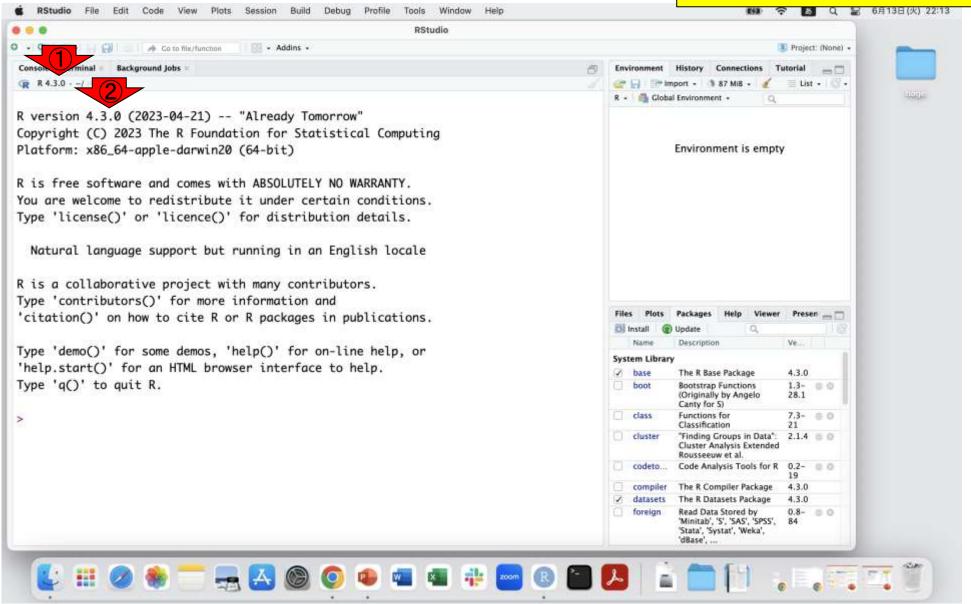




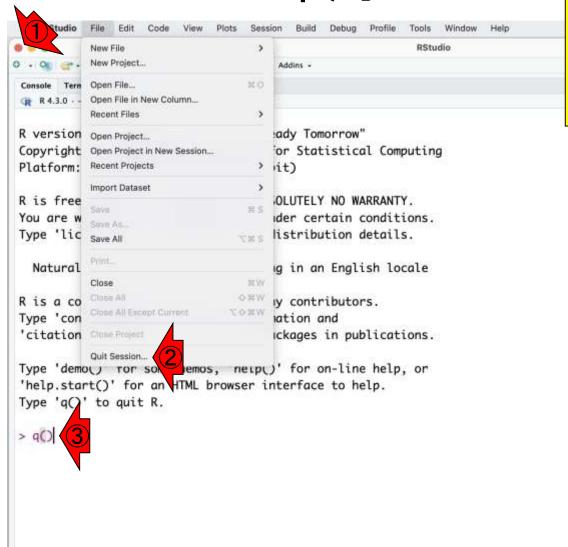


RStudioの起動 2

RStudioが起動しました。①②最 新バージョンがインストールでき ていることが確認できます。



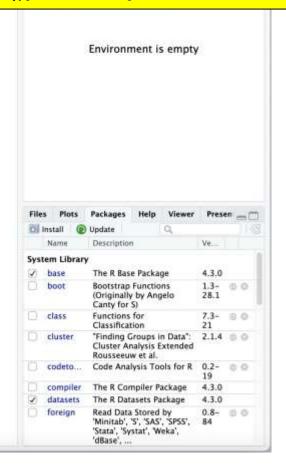
RStudioの終了



RStudioを終了するには①×をクリックする、

②RStudio FileメニューからQuit Sessionを選択する、③q()と入力し、リターンキーを押す、といった方法があります。

「Saveするか?」的なことを聞かれた場合、 初心者でよくわからないうちは「Don't save」 で構いません。



Contents

- 事前準備:古いR本体とパッケージ群の削除(任意)
- R本体のインストール
- Macintosh環境設定(登録されている拡張子も表示する)
- Macintosh環境設定(隠しファイルも表示する)
- RStudioのインストール
- Macintosh環境設定(Dockへの追加)
- RStudioの起動と終了
- Rパッケージ
 - □ CRANのパッケージのインストール
 - □ Bioconductorのパッケージのインストール
 - □ .tar.gzファイルのインストール(余力のあるヒト向け)

Rパッケージ 1

- Macintosh ⇔ ソフトウェア
 - □ ソフトウェアは予めインストールしておく
 - □ 利用したいときにダブルクリックで起動して利用
- RStudio(R含む) ⇔ パッケージ
 - □ パッケージは予めインストールしておく
 - □ 利用したいときにRStudio上でロードして利用

Macintoshを購入しただけではほとんど何もできないため、通常我々は様々なソフトウェアをMacintoshにインストールしておき、使用時のみ起動して利用します。それと同様に、RとRStudioをインストールしただけでは、できることが限られています。そのため、世の中に数万以上存在するRパッケージの中から、利用する可能性のあるパッケージをRStudio上にインストールしておき、利用したいときに当該パッケージをロードして利用します。

Rパッケージ 2

- Macintosh ⇔ ソフトウェア
 - □ ソフトウェアは予めインストールしておく
 - □ 利用したいときにダブルクリックで起動して利用
- RStudio(R含む) ⇔ パッケージ
 - パッケージは予めインストールしておく
 - □ 利用したいときにRStudio上でロードして利用
- Rパッケージのリポジトリ(提供元)
 - □ CRAN(https://cran.r-project.org/)
 - □ Bioconductor(https://www.bioconductor.org/)

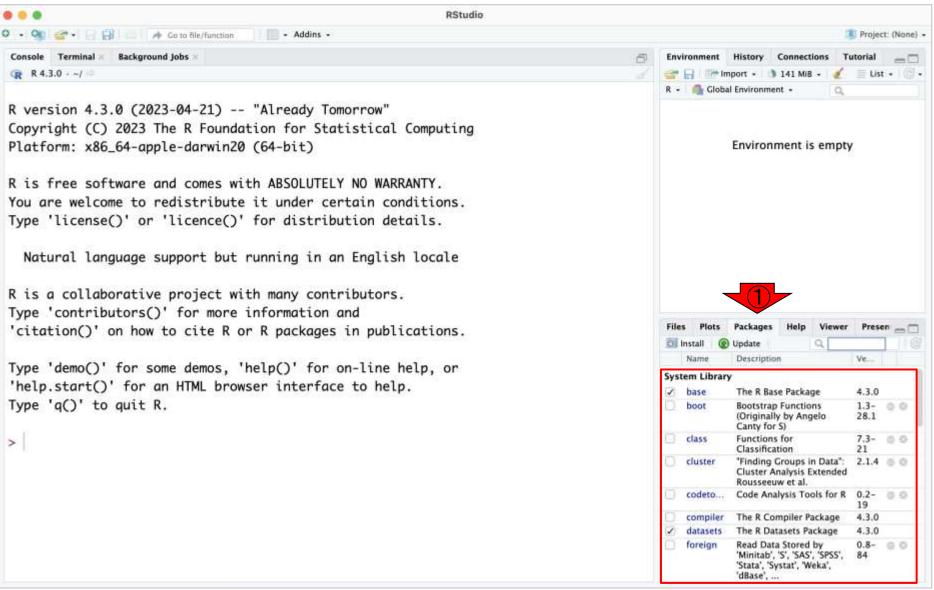
Macintoshを購入しただけではほとんど何も できないため、通常我々は様々なソフトウェ アをMacintoshにインストールしておき、使用 時のみ起動して利用します。それと同様に、 RとRStudioをインストールしただけでは、で きることが限られています。そのため、世の 中に数万以上存在するRパッケージの中か ら、利用する可能性のあるパッケージを RStudio上にインストールしておき、利用した いときに当該パッケージをロードして利用し ます。パッケージ提供元として最も包括的な のはCRAN、生命科学系に特化したものが Bioconductorという位置づけになります。し たがって、特にパッケージ提供元を明示せ ずに「xxxというパッケージを利用しますので インストールしておいて下さい。」的な指示 があった場合、まず最初に試すのは、CRAN 上で提供されていることを想定したやり方に なります。本当は統一的なやり方とかいろい ろあるのですが、ここでは初心者にとってや りやすいと思われる手段を解説します。

Contents

- 事前準備:古いR本体とパッケージ群の削除(任意)
- R本体のインストール
- Macintosh環境設定(登録されている拡張子も表示する)
- Macintosh環境設定(隠しファイルも表示する)
- RStudioのインストール
- Macintosh環境設定(Dockへの追加)
- RStudioの起動と終了
- Rパッケージ
 - □ CRANのパッケージのインストール
 - □ Bioconductorのパッケージのインストール
 - □ .tar.gzファイルのインストール(余力のあるヒト向け)

①Packagesタブをアクティブにした状態。赤 枠内の見栄えはヒトそれぞれです。

CRANのパッケージ 1

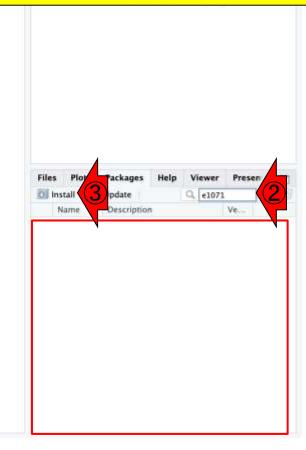


RStudio

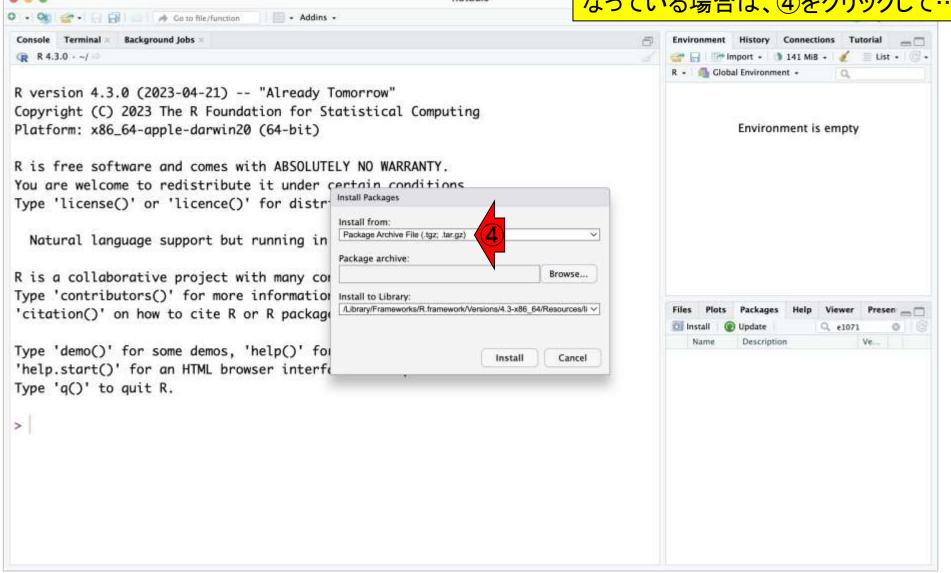
- Addins -Go to file/function Background Jobs Terminal R 4.3.0 + ~/ R version 4.3.0 (2023-04-21) -- "Already Tomorrow" Copyright (C) 2023 The R Foundation for Statistical Computing Platform: x86_64-apple-darwin20 (64-bit) R is free software and comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY. You are welcome to redistribute it under certain conditions. Type 'license()' or 'licence()' for distribution details. Natural language support but running in an English locale R is a collaborative project with many contributors. Type 'contributors()' for more information and 'citation()' on how to cite R or R packages in publications. Type 'demo()' for some demos, 'help()' for on-line help, or 'help.start()' for an HTML browser interface to help.

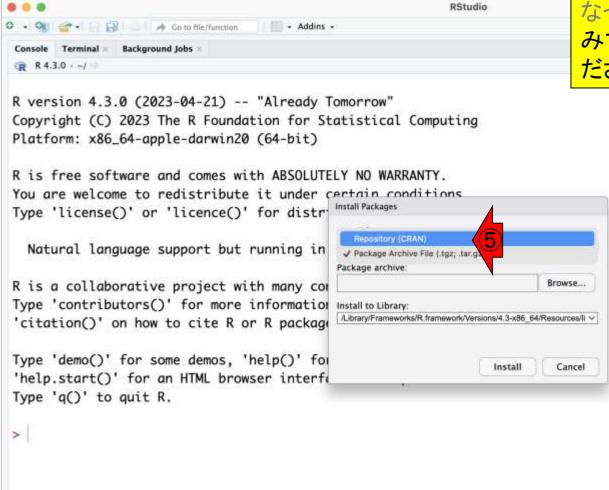
Type 'q()' to quit R.

①Packagesタブをアクティブにした状態。赤枠内の見栄えはヒトそれぞれです。ここでは、機械学習系として有名なe1071という名前のパッケージのインストールを試みます。②の検索窓でe1071と入力し赤枠内に何も表示されていなければ、当該パッケージがこのMac上にはまだインストールされていないと判断します。③Install。

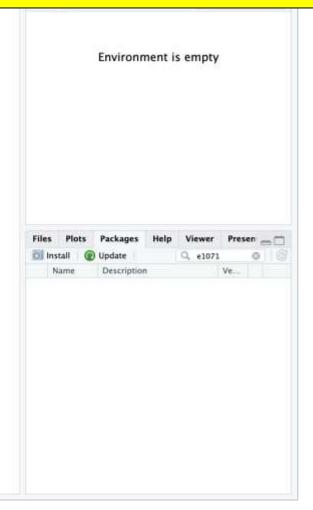


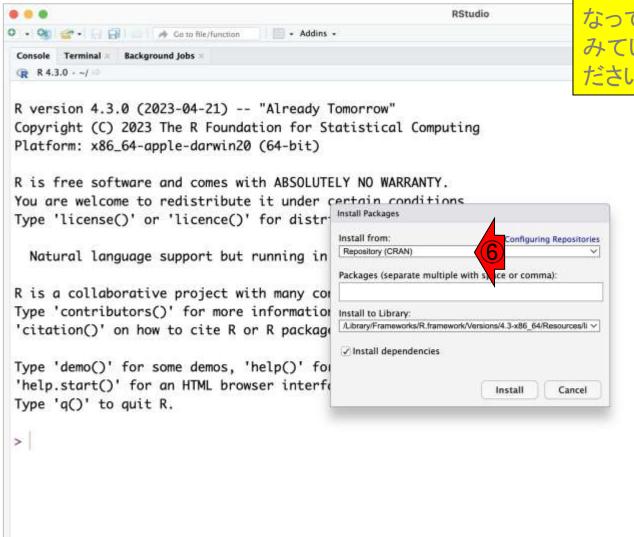
こんな感じになります。④がどこからインストールするかを指定するところです。もしここがスクショのようにPackage Archive Fileとなっている場合は、④をクリックして…





こんな感じになります。④がどこからインストールするかを指定するところです。もしここがスクショのようにPackage Archive Fileとなっている場合は、④をクリックして、⑤でみているRepository (CRAN)に切り替えてください。



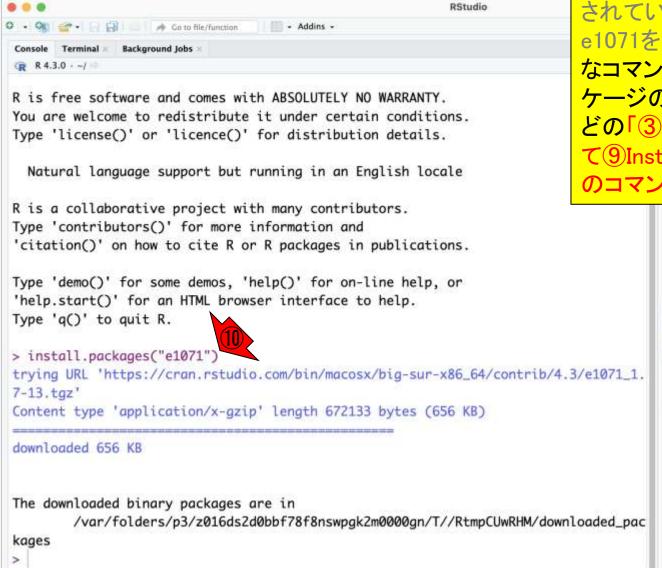


こんな感じになります。④がどこからインストールするかを指定するところです。もしここがスクショのようにPackage Archive Fileとなっている場合は、④をクリックして、⑤でみているRepository (CRAN)に切り替えてください。⑥のようになればOKです。



◆ Go to file/function - Addins e1071を選択して… Background Jobs Terminal R 4.3.0 - ~/ mport - 140 MiB + List - C + R - Global Environment -R version 4.3.0 (2023-04-21) -- "Already Tomorrow" Copyright (C) 2023 The R Foundation for Statistical Computing Platform: x86_64-apple-darwin20 (64-bit) Environment is empty R is free software and comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY. You are welcome to redistribute it under certain conditions Type 'license()' or 'licence()' for distri Install from: (7) Configuring Repositories Repository (CRAN) Natural language support but running in Packages (separat tiple with space or comma): R is a collaborative project with many col Type 'contributors()' for more information e1071 E4tools rks/R framework/Versions/4.3-x86_64/Resources/li > Packages 'citation()' on how to cite R or R package eadrm (P) Update eaf ndencies Description Type 'demo()' for some demos, 'help()' for Eagle **EAinference** 'help.start()' for an HTML browser interfe Cancel **e**Analytics Install Type 'q()' to quit R. earlygating earlyR earlywarnings earth earthtide earthtones Ease EasyABC easyAHP easyalluvial easyanova easycensus easyCODA easycsy

されていることがわかります。目的の⑧ **RStudio** Go to file/function - Addins e1071を選択して、9Install。 Console Terminal Background Jobs R 4.3.0 - ~/ 😅 🚽 Import → 🐧 140 MiB → 🎻 List + C + R - Global Environment -R version 4.3.0 (2023-04-21) -- "Already Tomorrow" Copyright (C) 2023 The R Foundation for Statistical Computing Platform: x86_64-apple-darwin20 (64-bit) Environment is empty R is free software and comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY. You are welcome to redistribute it under certain conditions Type 'license()' or 'licence()' for distri Install from: (7) Configuring Repositories Repository (CRAN) Natural language support but running in Packages (separate multiple with space or comma): R is a collaborative project with many col e1071 Type 'contributors()' for more information Install to Library: /Library/Frameworks/R.framework/Versions/4.3-x86_64/Resources/li > Packages 'citation()' on how to cite R or R package ✓ Install dependencies Description Type 'demo()' for some demos, 'help()' for 'help.start()' for an HTML browser interfe Install Cancel Type 'q()' to quit R.



⑦の部分でインストールしたいパッケージ名を入力します。画面は「e」まで入力した状態ですが、「e」から始まる候補がリストアップされていることがわかります。目的の⑧e1071を選択して、⑨Install。すぐに⑩のようなコマンドが自動的に入力され、当該パッケージのインストールが始まります。さきほどの「③Installを押してから⑧e1071を選択して⑨Installボタンを押す」までの作業は、⑩のコマンド入力と同じ意味をもちます。

ackages Help Viewer

Department of Statistics, Probability Theory Group

Misc Functions of the

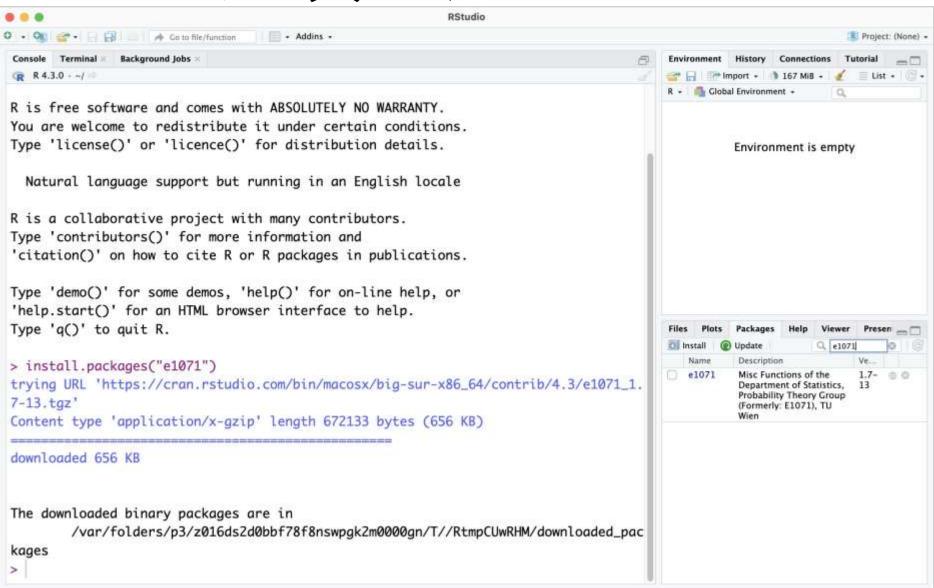
(Formerly: E1071), TU

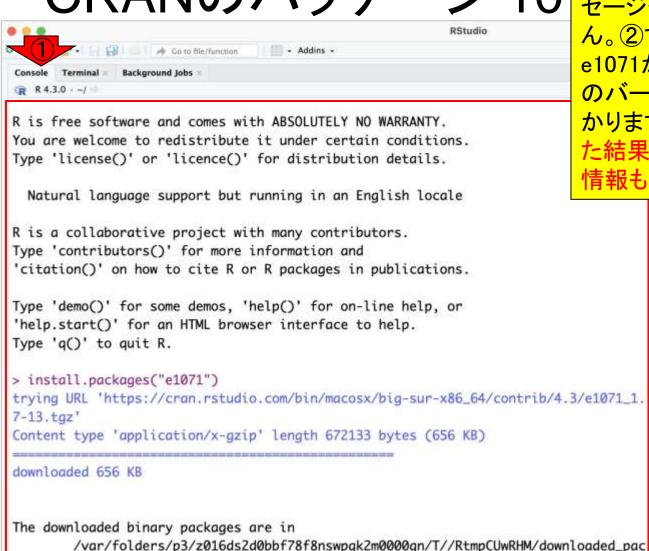
pdate

O Install

Name

e1071

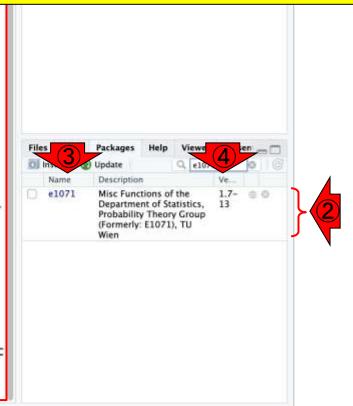




kages

インストール完了後の状態。赤枠の①

Console画面内をざっと眺めて、エラーメッセージっぽいものがなければ問題ありません。②でもさきほどインストール完了したe1071が③Name列に表示されており、④そのバージョンは1.7-13なのだということがわかります。実際にe1071を用いて解析を行った結果をまとめる際には、④そのバージョン情報も忘れずに記載するようにしましょう。



CRAN - Package e1071 x +
 C △ a cran.r-project.org/web/packages/e1071/index.html

e1071: Misc Functions of the Department of Statistics, Probability Theory Group (Formerly:

Functions for latent class analysis, short time Fourier transform, fuzzy clustering, suppor bagged clustering, naive Bayes classifier, generalized k-nearest neighbour ...

Version: 1.7-13 6

Imports: graphics, irDevices, class, stats, methods, utils, proxy

Suggests: cluster, mlbench, nnet, randomForest, rpart, SparseM, xtable, Matrix,

Published: 2023-02-01

Author: David Meyer 💿 [aut, cre], Evgenia Dimitriadou [aut, cph], Kurt Hornik 👵 [aut], Andreas Weingessel [aut], Friedrich

Leisch [aut], Chih-Chung Chang [ctb, cph] (libsvm C++-code), Chih-Chen Lin [ctb, cph] (libsvm C++-code)

Maintainer: David Meyer < David.Meyer at R-project.org>

License: GPL-2 | GPL-3

NeedsCompilation: yes

Materials: NEWS

In views: Cluster, Distributions, Environmetrics, MachineLearning, Psychometrics

CRAN checks: e1071 results

Documentation:

Reference manual: e1071.pdf

Vignettes: Support Vector Machines—the Interface to libsym in package e1071

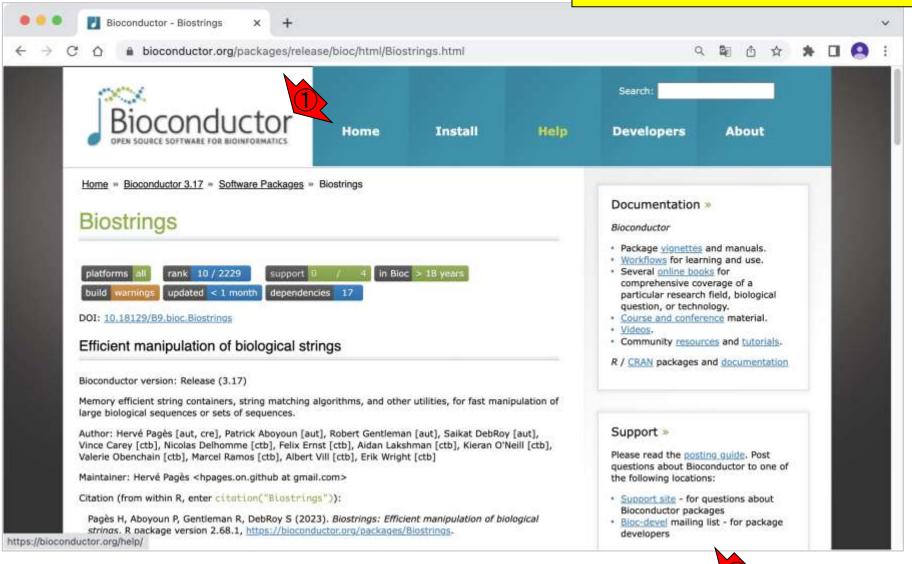
svm() internals

インストール完了後の状態。赤枠の① Console画面内をざっと眺めて、エラーメッセージっぽいものがなければ問題ありません。②でもさきほどインストール完了したe1071が③Name列に表示されており、④そのバージョンは1.7-13なのだということがわかります。実際にe1071を用いて解析を行った結果をまとめる際には、④そのバージョン情報も忘れずに記載するようにしましょう。⑤ 1071のCRANのURLです。⑥ バージョンは、確かに1.7-13であることが分かります。

Contents

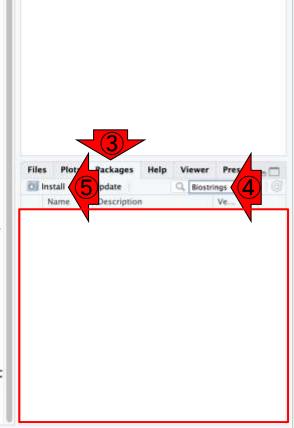
- 事前準備:古いR本体とパッケージ群の削除(任意)
- R本体のインストール
- Macintosh環境設定(登録されている拡張子も表示する)
- Macintosh環境設定(隠しファイルも表示する)
- RStudioのインストール
- Macintosh環境設定(Dockへの追加)
- RStudioの起動と終了
- Rパッケージ
 - □ CRANのパッケージのインストール
 - □ Bioconductorのパッケージのインストール
 - □ .tar.gzファイルのインストール(余力のあるヒト向け)

次に、①Bioconductorで提供されているパッケージのインストール手順を、②Biostringsを例として説明します。

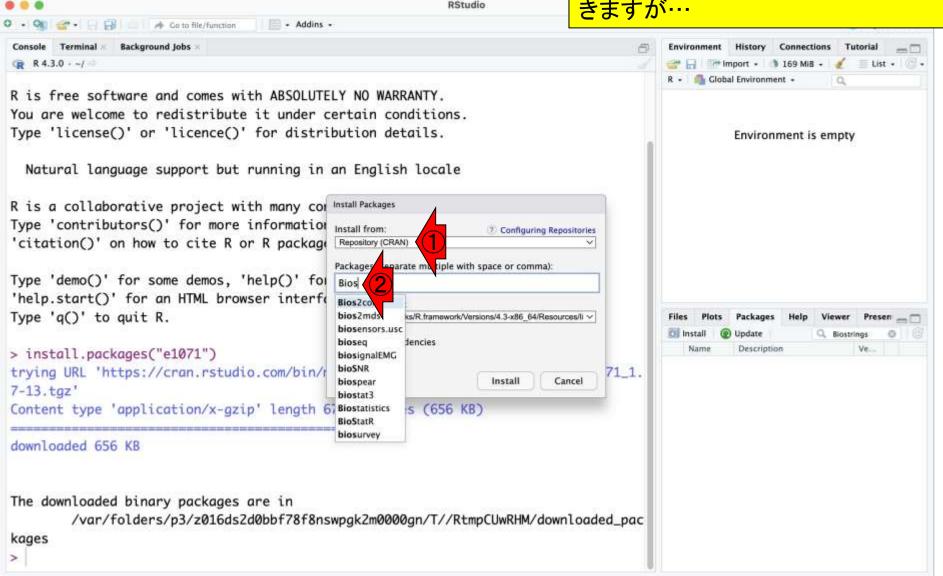


→ Go to file/function Background Jobs Terminal : R 4.3.0 + ~/ R is free software and comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY. You are welcome to redistribute it under certain conditions. Type 'license()' or 'licence()' for distribution details. Natural language support but running in an English locale R is a collaborative project with many contributors. Type 'contributors()' for more information and 'citation()' on how to cite R or R packages in publications. Type 'demo()' for some demos, 'help()' for on-line help, or 'help.start()' for an HTML browser interface to help. Type 'q()' to quit R. > install.packages("e1071") trying URL 'https://cran.rstudio.com/bin/macosx/big-sur-x86_64/contrib/4.3/e1071_1. 7-13.tgz' Content type 'application/x-gzip' length 672133 bytes (656 KB) downloaded 656 KB The downloaded binary packages are in /var/folders/p3/z016ds2d0bbf78f8nswpqk2m0000qn/T//RtmpCUwRHM/downloaded_pac kages

次に、①Bioconductorで提供されているパッケージのインストール手順を、②Biostringsを例として説明します。まずは、③Packagesタブ上で、④ Biostringsと打ち込んで、赤枠内に何も表示されない(i.e., インストールされてない)ことを確認しています。念のため、⑤Installを押して、さきほどのCRANからはインストールできないことを確認します。



①デフォルトのCRANのままで、②Biosまで 打ち込んだ状態。候補の中にBiostringsがリストアップされていない段階で結果が予想で きますが…



きますが、③ Biostringsまで打ち込んだ状態 RStudio Go to file/function で、4)Install。 Background Jobs Terminal R 4.3.0 - ~/ | Import - 169 MiB -R - Global Environment -R is free software and comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY. You are welcome to redistribute it under certain conditions. Type 'license()' or 'licence()' for distribution details. Environment is empty Natural language support but running in an English locale R is a collaborative project with many con Install Packages Type 'contributors()' for more information Install from: (7) Configuring Repositories 'citation()' on how to cite R or R package Repository (CRAN) Packages (sepa e multiple with space or comma): Type 'demo()' for some demos, 'help()' for Biostrings 'help.start()' for an HTML browser interfe Install to Librar Type 'q()' to quit R. /Library/Frameworks/R.framework/Versions/4.3-x86_64/Resources/li > ✓ Install dependencies Description > install.packages("e1071") trying URL 'https://cran.rstudio.com/bin/ Cancel Install 7-13.tgz' Content type 'application/x-gzip' length 672133 bytes (656 KB downloaded 656 KB The downloaded binary packages are in /var/folders/p3/z016ds2d0bbf78f8nswpqk2m0000qn/T//RtmpCUwRHM/downloaded_pac kages

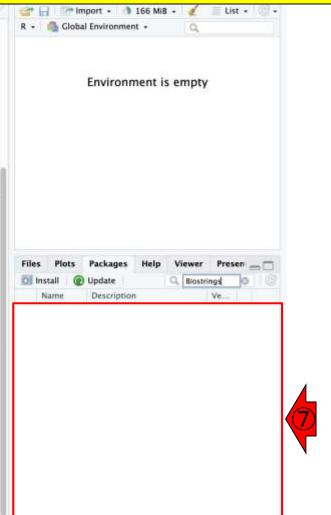
①デフォルトのCRANのままで、②Biosまで

打ち込んだ状態。候補の中にBiostringsがリ

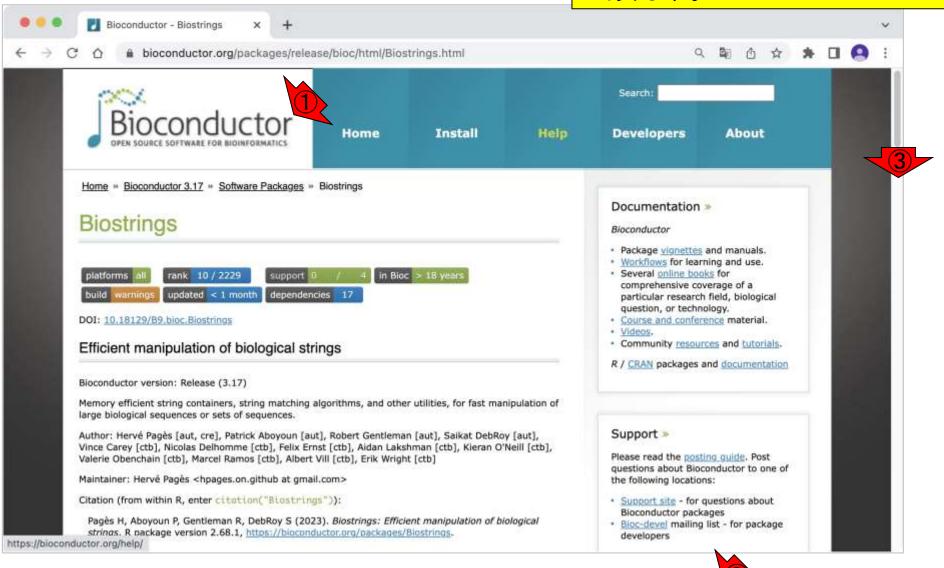
ストアップされていない段階で結果が予想で

Go to file/function Terminal Background Jobs R is a collaborative project with many contributors. Type 'contributors()' for more information and 'citation()' on how to cite R or R packages in publications. Type 'demo()' for some demos, 'help()' for on-line help, or 'help.start()' for an HTML browser interface to help. Type 'q()' to quit R. > install.packages("e1071") trying URL 'https://cran.rstudio.com/bin/macosx/big-sur-x86_64/contrib/4.3/e1071_1. 7-13.tqz' Content type 'application/x-gzip' length 672133 bytes (656 KB) downloaded 656 KB The downloaded binary packages are in /var/folders/p3/z016ds200bf78f8nswpqk2m0000qn/T//RtmpCUwRHM/downloaded_pac kages > install.packages("Biostrings") Warning in install.packages : package 'Biostrings' is not available for this version of R A version of this package for your version of R might be available elsewhere, see the ideas at https://cran.r-project.org/doc/manuals/r-patched/R-admin.html#Installing-packages

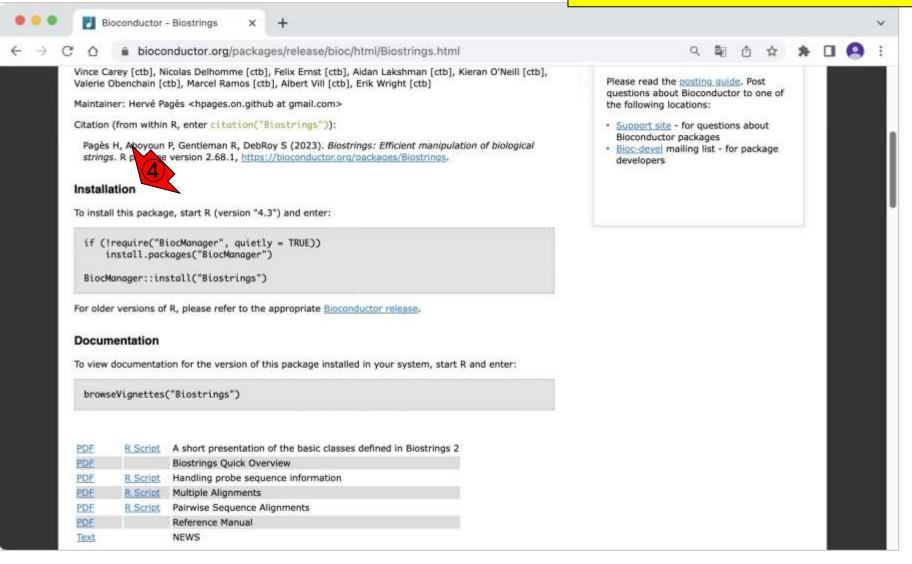
⑤のコマンドが実行されますが、⑥でもnot availableと書かれていることからも、そして ⑦赤枠内に何の変化がないことからもわかるように、このやり方ではBioconductorパッケージのインストールはできません。

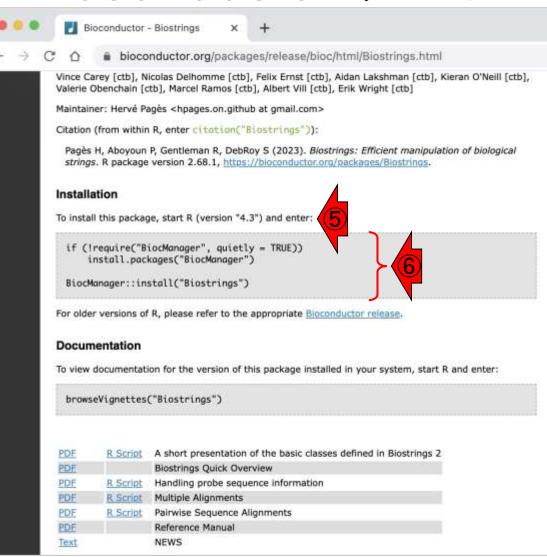


①Bioconductor内の② Biostringsのページを再掲。インストール法は、③もう少し下部にあります。



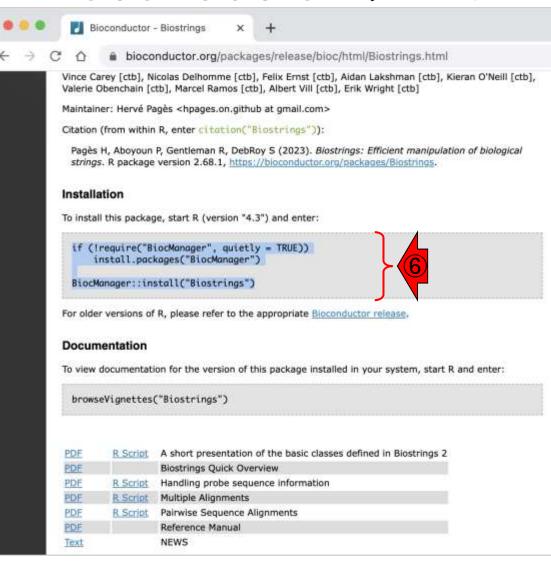
①Bioconductor内の②Biostringsのページを再掲。インストール法は、③もう少し下部にあります。④Installationのところです。





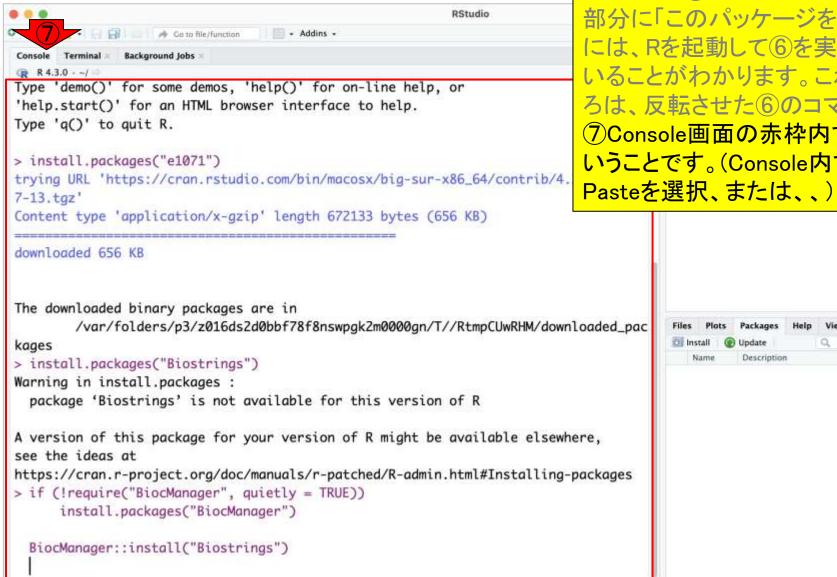
①Bioconductor内の②Biostringsのページを 再掲。インストール法は、③もう少し下部に あります。④Installationのところです。⑤の 部分に「このパッケージをインストールする には、Rを起動して⑥を実行せよ。」と書いて いることがわかります。これの意味するとこ ろは、、、

- Support site for questions about Bioconductor packages
- Bioc-devel mailing list for package developers

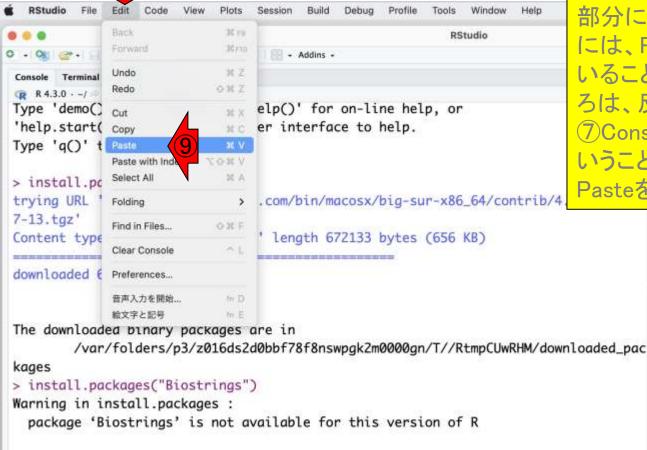


①Bioconductor内の②Biostringsのページを 再掲。インストール法は、③もう少し下部に あります。④Installationのところです。⑤の 部分に「このパッケージをインストールする には、Rを起動して⑥を実行せよ。」と書いて いることがわかります。これの意味するとこ ろは、反転させた⑥のコマンドをコピーして

developers



①Bioconductor内の②Biostringsのページを 再掲。インストール法は、③もう少し下部に あります。④Installationのところです。⑤の 部分に「このパッケージをインストールする には、Rを起動して⑥を実行せよ。」と書いて いることがわかります。これの意味するとこ ろは、反転させた⑥のコマンドをコピーして、 ⑦Console画面の赤枠内でペーストせよ、と いうことです。(Console内で右クリック、



A version of this package for your version of R might be available elsewhere,

https://cran.r-project.org/doc/manuals/r-patched/R-admin.html#Installing-packages

see the ideas at

> if (!require("BiocManager", quietly = TRUE))
 install.packages("BiocManager")

BiocManager::install("Biostrings")

①Bioconductor内の②Biostringsのページを 再掲。インストール法は、③もう少し下部に あります。④Installationのところです。⑤の 部分に「このパッケージをインストールする には、Rを起動して⑥を実行せよ。」と書いて いることがわかります。これの意味するとこ ろは、反転させた⑥のコマンドをコピーして、 ⑦Console画面の赤枠内でペーストせよ、と いうことです。(Console内で右クリック、 Pasteを選択、または、) ⑧Edit、⑨Paste。

Console Terminal Background Jobs ×

R 84.3.0 - /

Type 'demo()' for some demos, 'help()' for on-line help, or 'help.start()' for an HTML browser interface to help.

Type 'q()' to quit R.

> install.packages("e1071")

trying URL 'https://cran.rstudio.com/bin/macosx/big-sur-x86_64/contrib/4.
7-13.tgz'

Content type 'application/x-gzip' length 672133 bytes (656 KB)

downloaded 656 KB

The downloaded binary packages are in

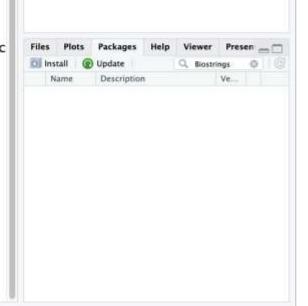
/var/folders/p3/z016ds2d0bbf78f8nswpgk2m0000gn/T//RtmpCUwRHM/downloaded_packages
> install.packages("Biostrings")
Warning in install.packages :
 package 'Biostrings' is not available for this version of R

A version of this package for your version of R might be available elsewhere,
see the ideas at
https://cran.r-project.org/doc/manuals/r-patched/R-admin.html#Installing-packages
> if (!require("BiocManager", quietly = TRUE))

install.packages("BiocManager")

BiocManager::install("Biostrings")

①Bioconductor内の②Biostringsのページを再掲。インストール法は、③もう少し下部にあります。④Installationのところです。⑤の部分に「このパッケージをインストールするには、Rを起動して⑥を実行せよ。」と書いていることがわかります。これの意味するところは、反転させた⑥のコマンドをコピーして、⑦Console画面の赤枠内でペーストせよ、ということです。(Console内で右クリック、Pasteを選択、または、)⑧Edit、⑨Paste。⑩こんな感じになるので、リターンキーを押して実行。



Console Terminal & Background Jobs ×

R 84.3.0 · -/

A version of this package for your version of R might be available elsewh see the ideas at https://cran.r-project.org/doc/manuals/r-patched/R-admin.html#Installing-> if (!require("BiocManager", quietly = TRUE)) + install.packages("BiocManager") trying URL 'https://cran.rstudio.com/bin/macosx/big-sur-x86_64/contrib/4.ger_1.30.21.tgz'

Content type 'application/x-gzip' length 495371 bytes (483 KB)

downloaded 483 KB

The downloaded binary packages are in

/var/folders/p3/z016ds2d0bbf78f8nswpgk2m0000gn/T//RtmpCUwRHM/downloaded_packages

> BiocManager::install("Biostrings")
'getOption("repos")' replaces Bioconductor standard repositories, see
'help("repositories", package = "BiocManager")' for details.

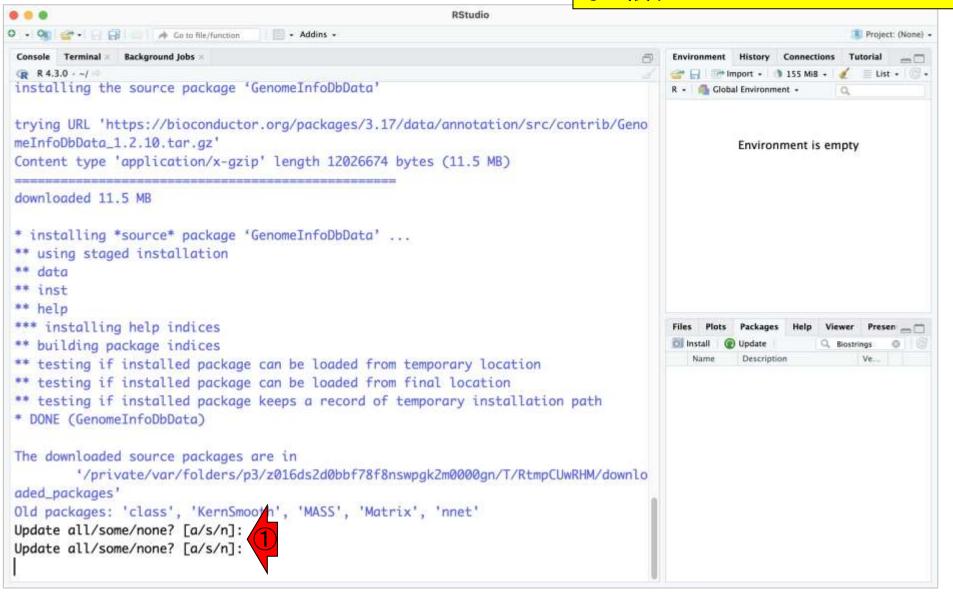
Replacement repositories:

CRAN: https://cran.rstudio.com/

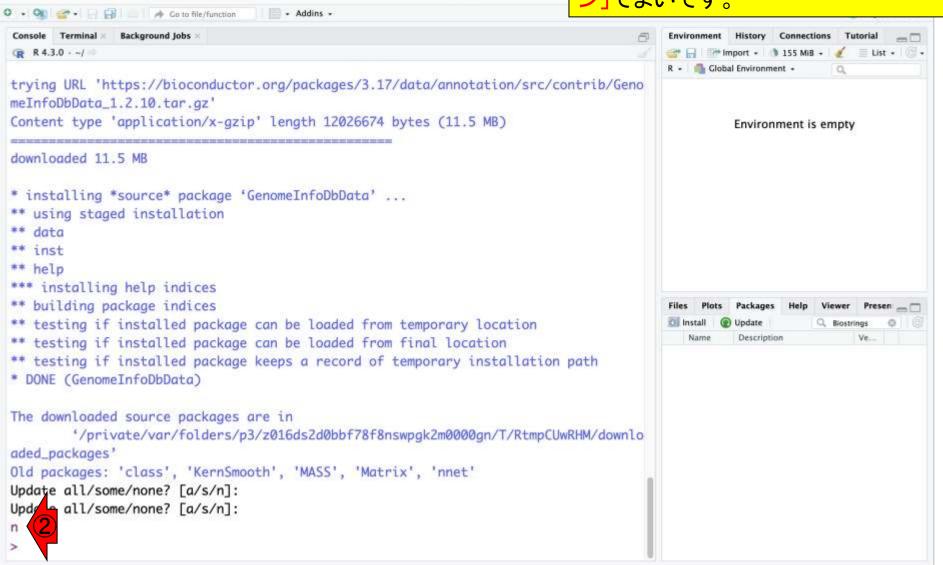
Bioconductor version 3.17 (BiocManager 1.30.21), R 4.3.0 (2023-04-21)
Installing package(s) 'BiocVersion', 'Biostrings'
also installing the dependencies 'bitops', 'zlibbioc', 'RCurl', 'GenomeInfoDbData',
'BiocGenerics', 'S4Vectors', 'IRanges', 'XVector', 'GenomeInfoDb', 'crayon'

①Bioconductor内の②Biostringsのページを 再掲。インストール法は、③もう少し下部に あります。4Installationのところです。5の 部分に「このパッケージをインストールする には、Rを起動して⑥を実行せよ。」と書いて いることがわかります。これの意味するとこ ろは、反転させた⑥のコマンドをコピーして、 ⑦Console画面の赤枠内でペーストせよ、と いうことです。(Console内で右クリック、 Pasteを選択、または、) 8 Edit、 9 Paste。 ⑪こんな感じになるので、リターンキーを押 して実行。こんな感じでインストールが始ま ります。

途中で①のように「アップデートするか?」的な質問を受けた場合は、余程の実害を被らない限り…



途中で①のように「アップデートするか?」的な質問を受けた場合は、余程の実害を被らない限り、「②基本的にnと打ち込んでリターン」でよいです。

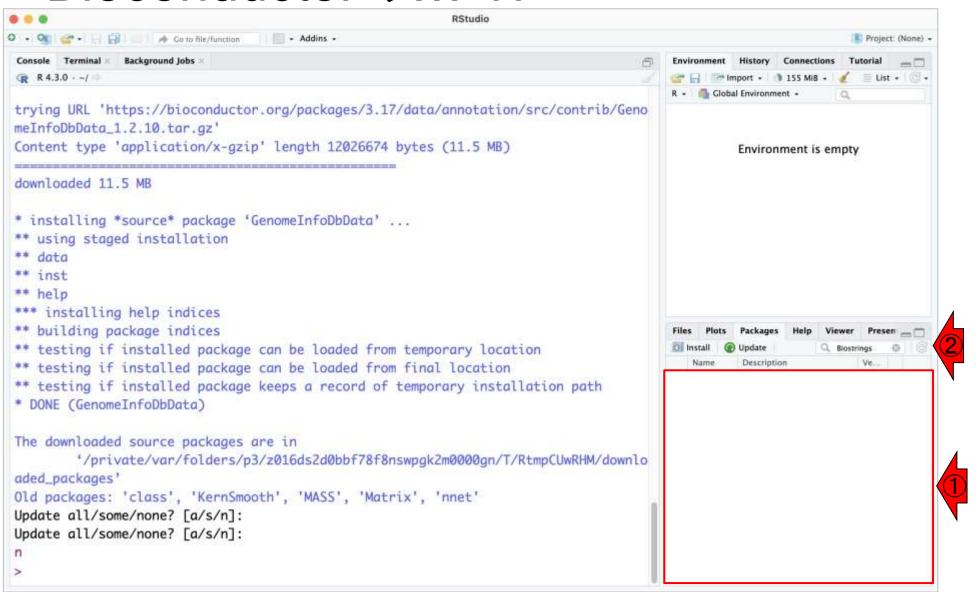


- Addins -♣ Go to file/function Terminal Background Jobs R 4.3.0 - ~/ trying URL 'https://bioconductor.org/packages/3.17/data/annotation/src/co meInfoDbData_1.2.10.tar.gz' Content type 'application/x-gzip' length 12026674 bytes (11.5 MB) downloaded 11.5 MB * installing *source* package 'GenomeInfoDbData' ... ** using staged installation ** data ** inst ** help *** installing help indices ** building package indices ** testing if installed package can be loaded from temporary location ** testing if installed package can be loaded from final location ** testing if installed package keeps a record of temporary installation path * DONE (GenomeInfoDbData) The downloaded source packages are in '/private/var/folders/p3/z016ds2d0bbf78f8nswpgk2m0000gn/T/RtmpCUwRHM/downlo aded_packages' Old packages: 'class', 'KernSmooth', 'MASS', 'Matrix', 'nnet' Update all/some/none? [a/s/n]: Update all/some/none? [a/s/n]:

途中で①のように「アップデートするか?」的な質問を受けた場合は、余程の実害を被らない限り、「②基本的にnと打ち込んでリターン」でよいです。③のようにコマンド入力待ち状態(コマンドプロンプトといいます)になっていればOKです。もし再度「Update all/some/none?」と聞かれてきたら、「nと打ち込んでリターン」を繰り返してください。

もし①赤枠内が何も変化ない場合は、②リロードボタンを押してみてください。

Bioconductor 0...17

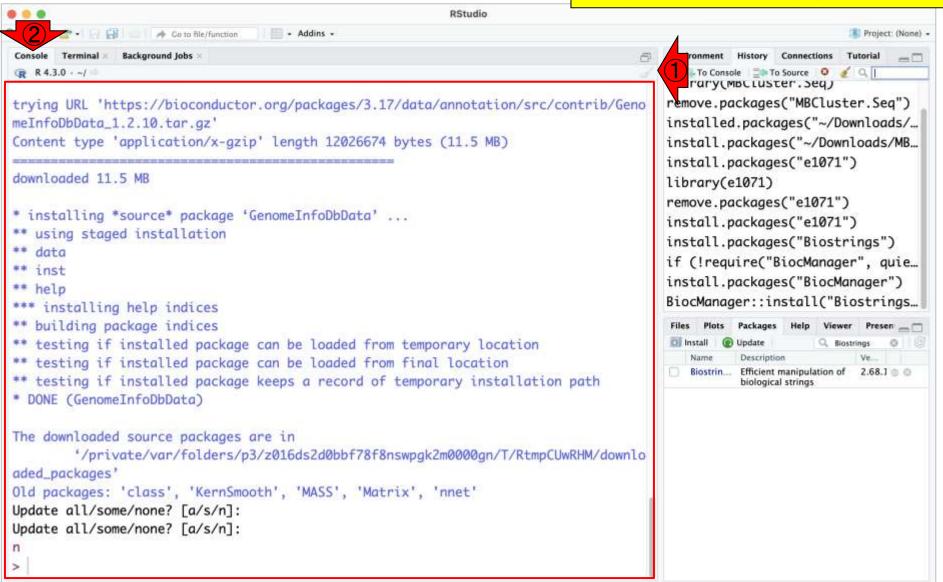


感じでBiostringsパッケージが無事インス トールされたことを確認できます。ここまでで Go to file/function きれば、基本的に終了でよいです。 Terminal / Background Jobs R 4.3.0 - ~/ 🔐 🔐 Import + 🐧 155 MiB + 🎻 📃 List + 🕮 + R - Global Environment trying URL 'https://bioconductor.org/packages/3.17/data/annotation/src/contrib/Geno meInfoDbData_1.2.10.tar.gz' Content type 'application/x-gzip' length 12026674 bytes (11.5 MB) Environment is empty downloaded 11.5 MB * installing *source* package 'GenomeInfoDbData' ... ** using staged installation ** data ** inst ** help *** installing help indices ** building package indices ** testing if installed package can be loaded from temporary location ** testing if installed package can be loaded from final location Description Efficient manipulation of 2.68.1 = 0 ** testing if installed package keeps a record of temporary installation path biological strings * DONE (GenomeInfoDbData) The downloaded source packages are in '/private/var/folders/p3/z016ds2d0bbf78f8nswpgk2m0000gn/T/RtmpCUwRHM/downlo aded_packages' Old packages: 'class', 'KernSmooth', 'MASS', 'Matrix', 'nnet' Update all/some/none? [a/s/n]: Update all/some/none? [a/s/n]:

もし①赤枠内が何も変化ない場合は、②リ

ロードボタンを押してみてください。③こんな

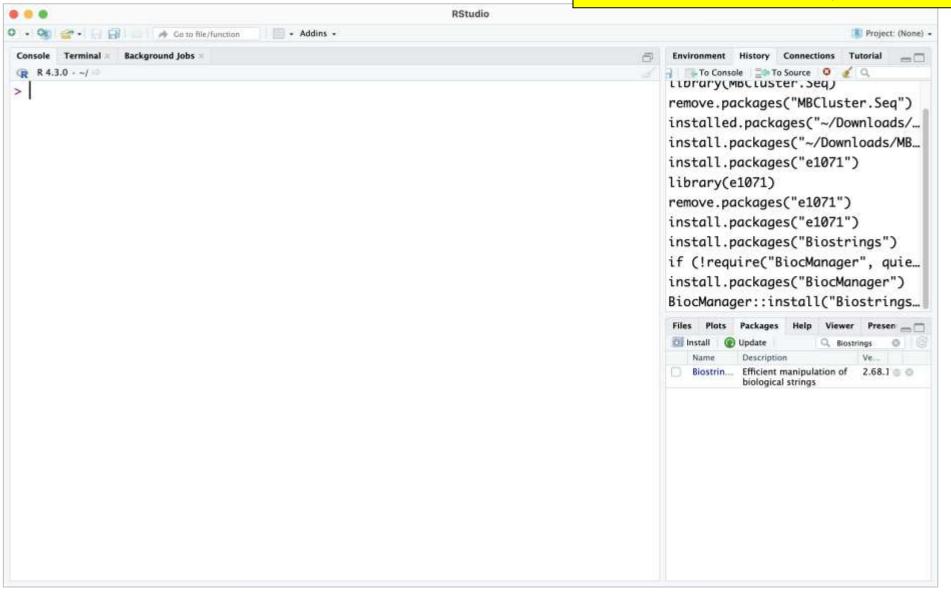
小技として、①のあたりに見えている「ほうきマーク」をクリックすると、②Console画面をクリアすることができます。



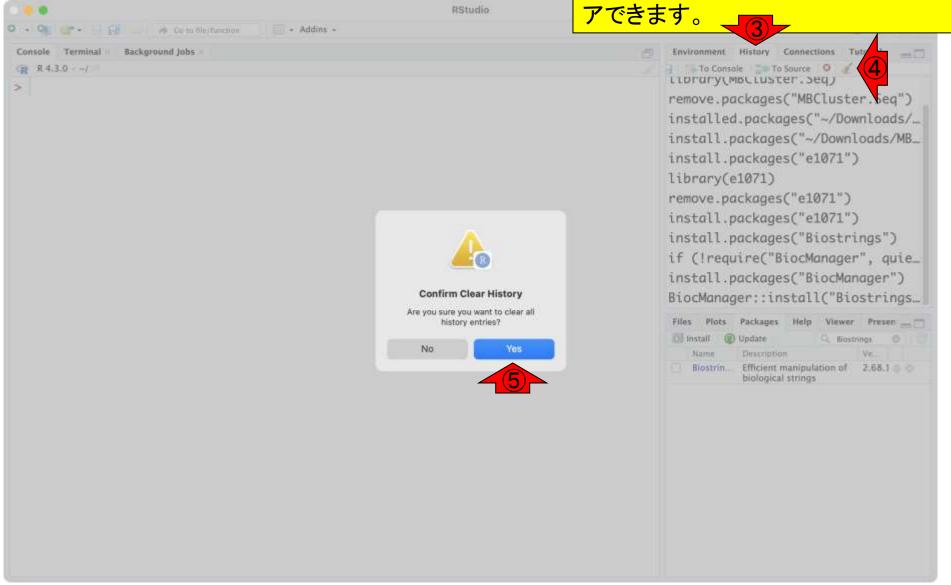
参考

Bioconductor 0...20

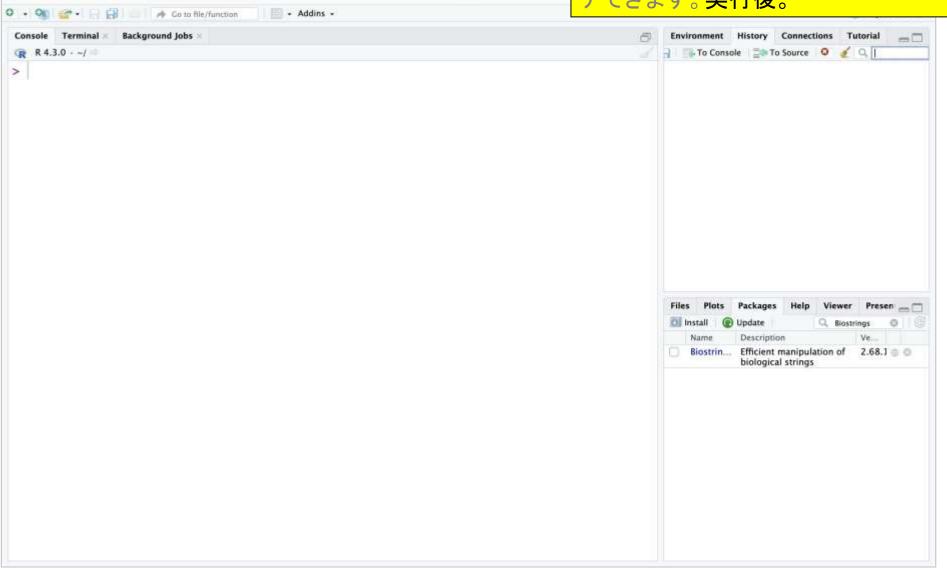
小技として、①のあたりに見えている「ほうきマーク」をクリックすると、②Console画面をクリアすることができます。実行後。



③Historyタブには、これまで実行したコマンドの履歴情報があります。こちらについても、 ④および⑤をクリックすると、履歴情報をクリアできます。

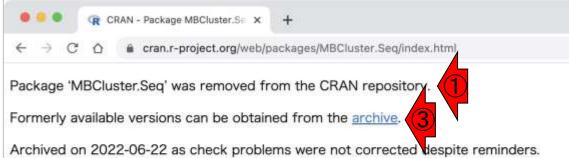


③Historyタブには、これまで実行したコマンドの履歴情報があります。こちらについても、 ④および⑤をクリックすると、履歴情報をクリアできます。実行後。



Contents

- 事前準備:古いR本体とパッケージ群の削除(任意)
- R本体のインストール
- Macintosh環境設定(登録されている拡張子も表示する)
- Macintosh環境設定(隠しファイルも表示する)
- RStudioのインストール
- Macintosh環境設定(Dockへの追加)
- RStudioの起動と終了
- Rパッケージ
 - □ CRANのパッケージのインストール
 - □ Bioconductorのパッケージのインストール
 - □ .tar.gzファイルのインストール(余力のあるヒト向け)



A summary of the most recent check results can be obtained from the check results archive.

Please use the canonical form https://CRAN.R-project.org/package=MBCluster.Seq to link to this page.

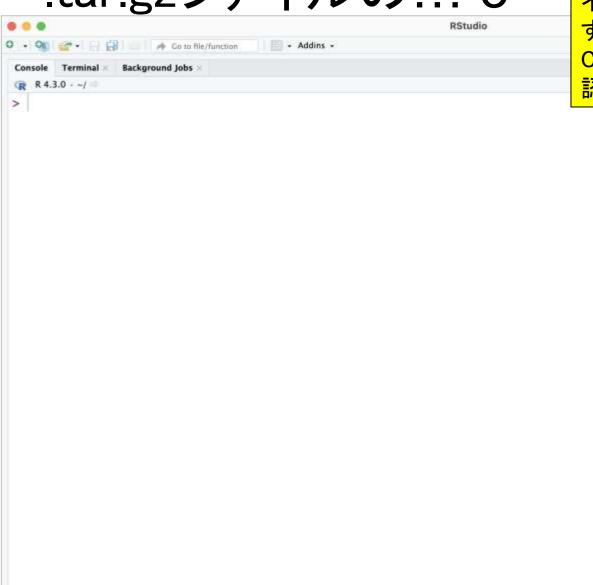
最後に、tar.gzという拡張子のついた、Rパッケージの圧縮ファイルをダウンロードしておいてからインストールするやり方を示します。ここでは、①現在は削除されているものの、②MBCluster.SeqというかつてCRANから提供されていたパッケージを例として説明します。③のリンク先に、提供されていた当時のファイルがアーカイブ(保管)されています。



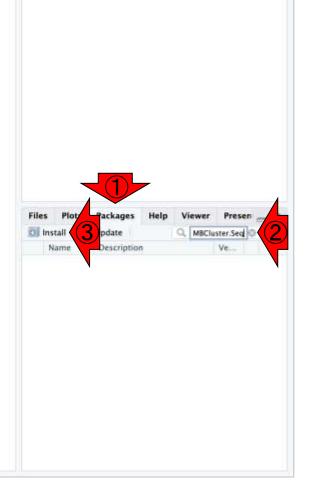
Index of /src/contrib/Archive/MBCluster

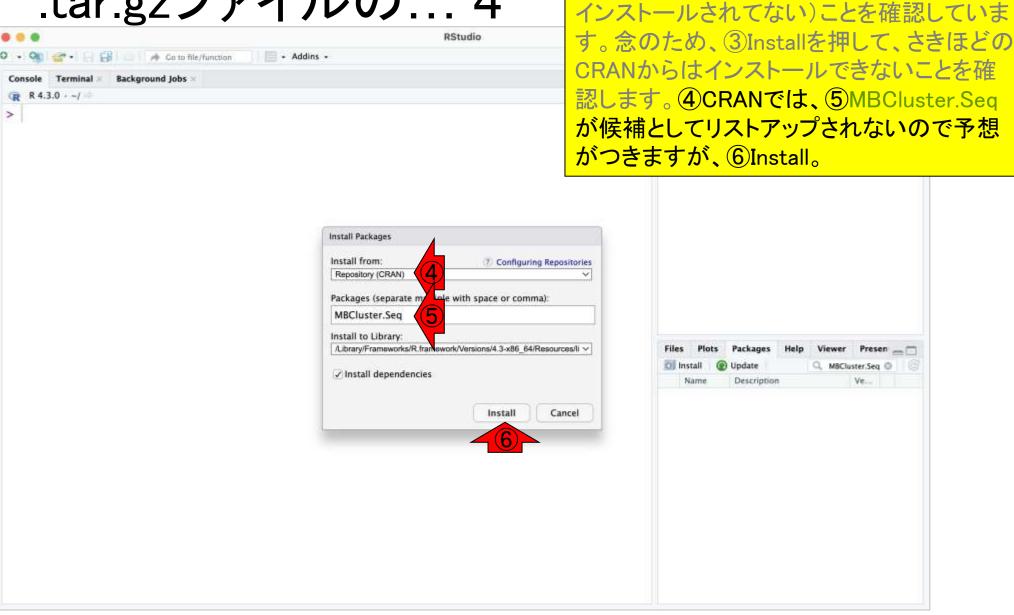


最後に、.tar.gzという拡張子のついた、Rパッケージの圧縮ファイルをダウンロードしておいてからインストールするやり方を示します。ここでは、①現在は削除されているものの、②MBCluster.SeqというかつてCRANから提供されていたパッケージを例として説明します。③のリンク先に、提供されていた当時のファイルがアーカイブ(保管)されています。こんな感じになるので、④tar.gzファイルをダウンロードします。(この例ではダウンロードフォルダに保存しました。)



①Packagesタブ上で、②MBCluster.Seqと打ち込んで、赤枠内に何も表示されない(i.e., インストールされてない)ことを確認しています。念のため、③Installを押して、さきほどのCRANからはインストールできないことを確認します。

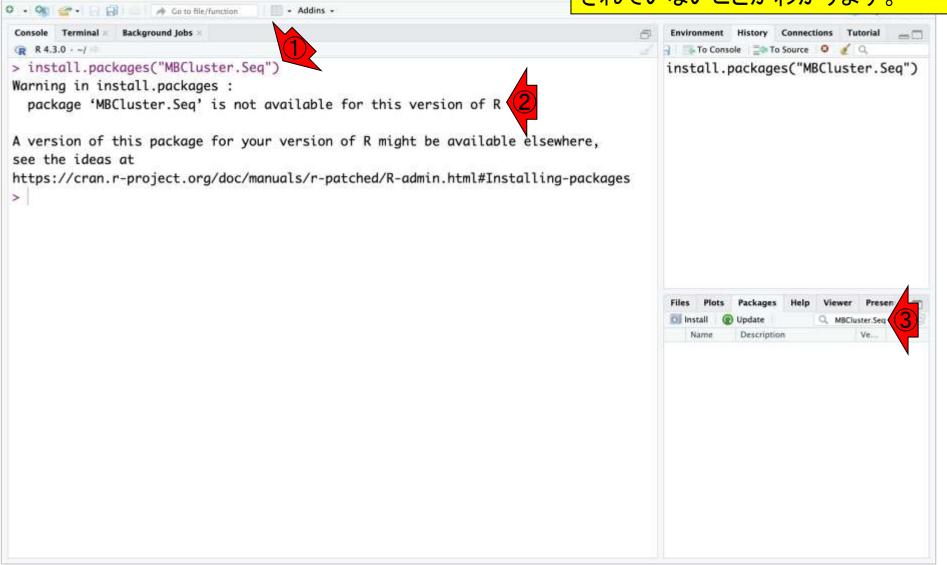




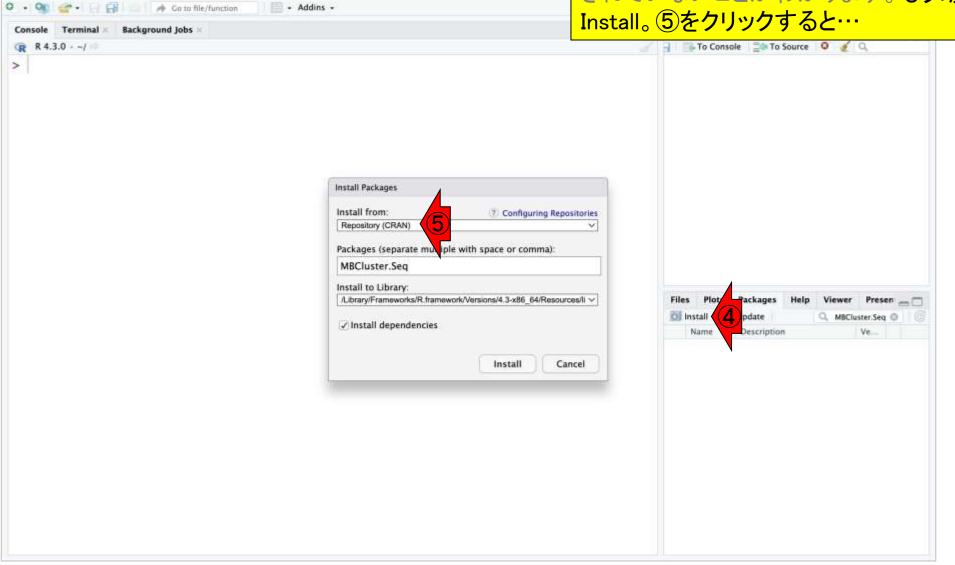
①Packagesタブ上で、②MBCluster.Segと打

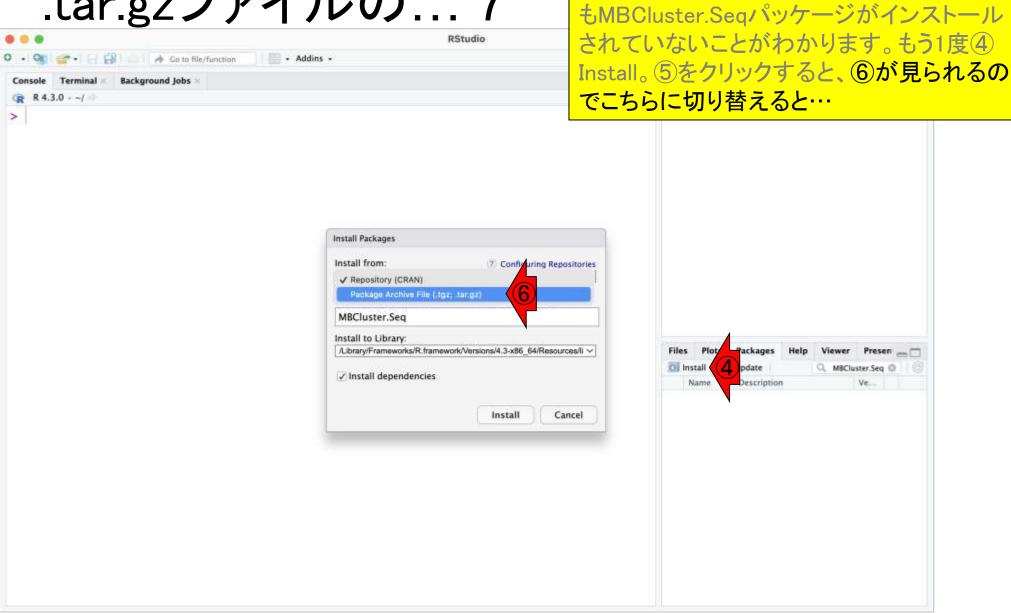
ち込んで、赤枠内に何も表示されない(i.e.,

①のコマンドが実行されましたが、②not availableからもわかるように、③リロードしてもMBCluster.Seqパッケージがインストールされていないことがわかります。



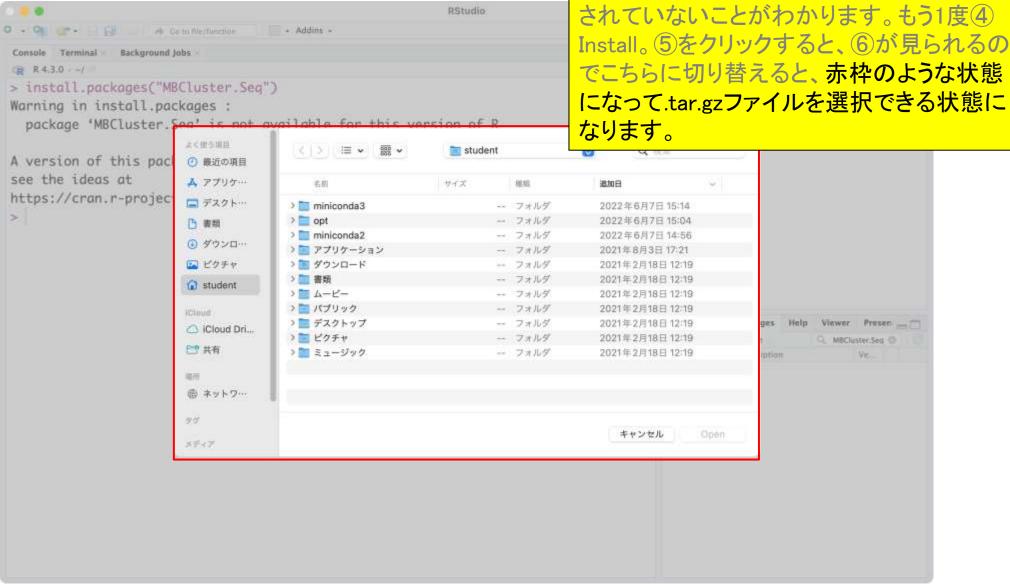
①のコマンドが実行されましたが、②not availableからもわかるように、③リロードして もMBCluster.Segパッケージがインストール されていないことがわかります。もう1度4 - Addins -Install。 ⑤をクリックすると… To Console To Source O of Q





①のコマンドが実行されましたが、②not

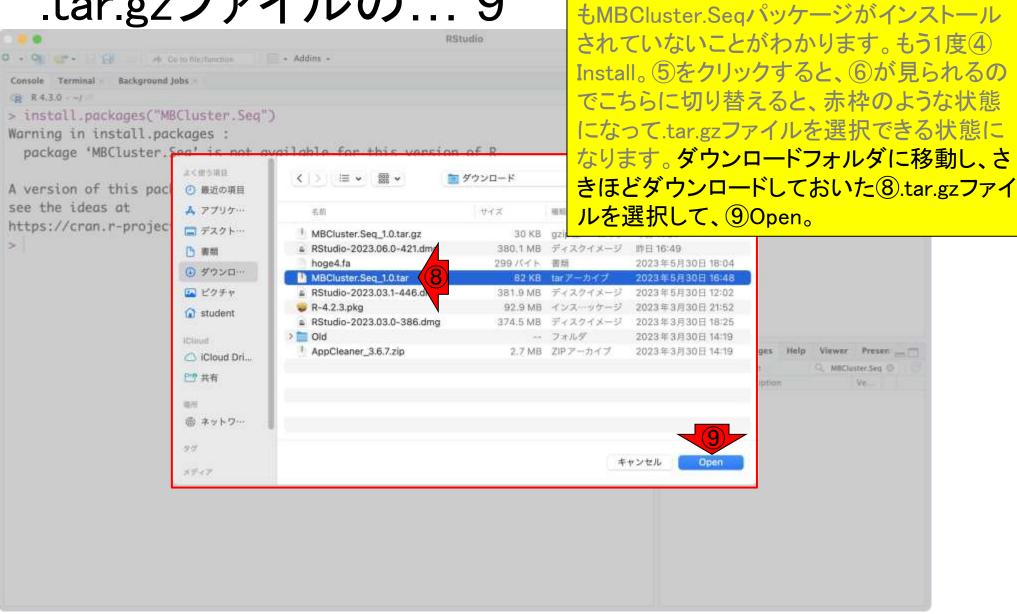
availableからもわかるように、③リロードして



①のコマンドが実行されましたが、②not

availableからもわかるように、③リロードして

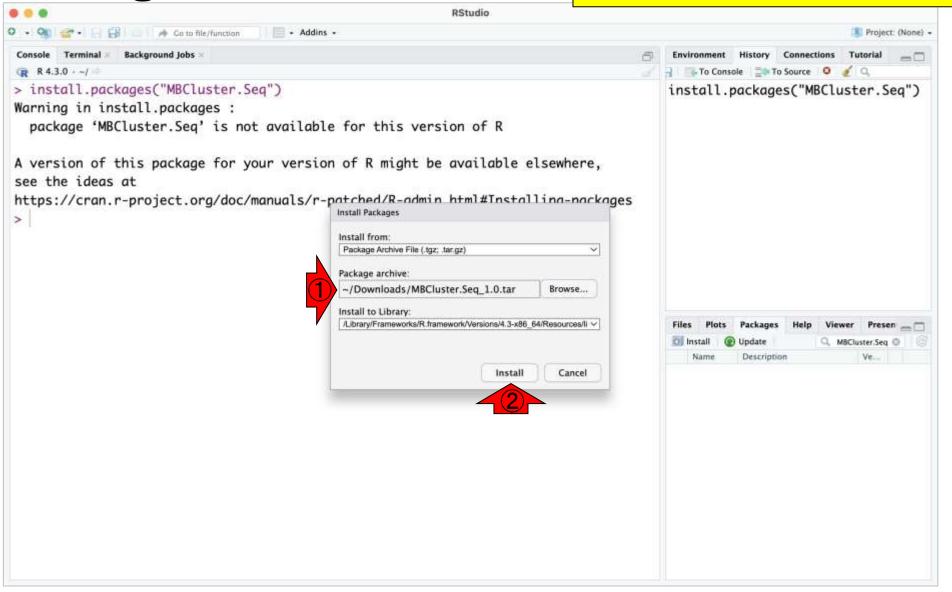
もMBCluster.Segパッケージがインストール

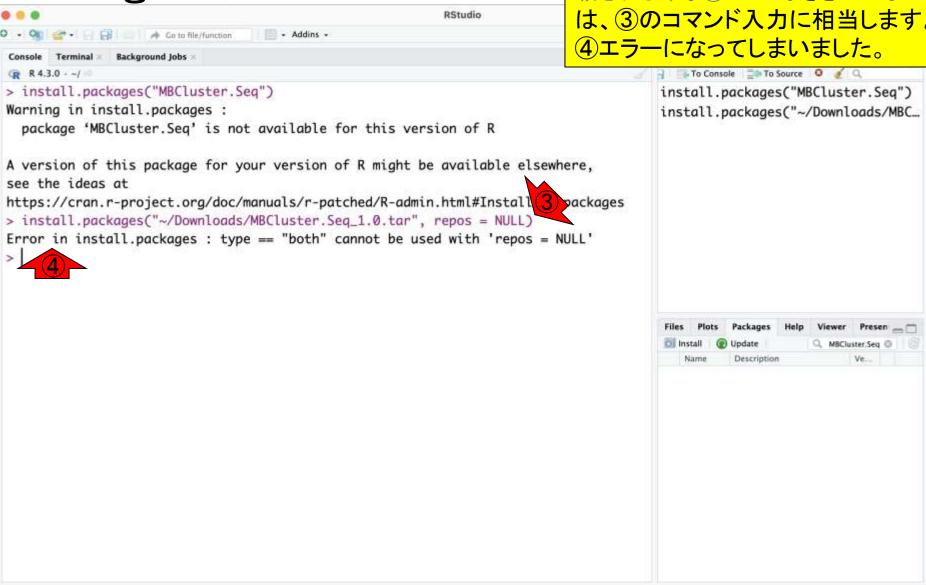


①のコマンドが実行されましたが、②not

availableからもわかるように、③リロードして

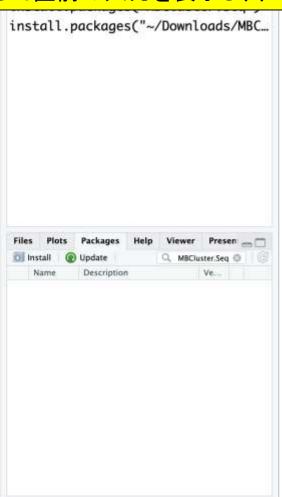
こんな感じになって、先ほど指定した ①.tar.gzファイルのパス情報がここに記載されます。②Install。

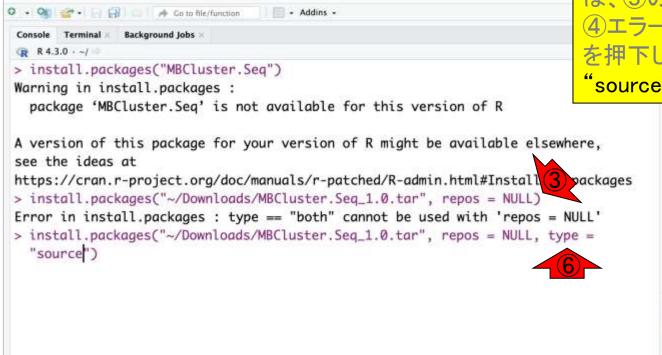






こんな感じになって、先ほど指定した
①.tar.gzファイルの完全パス情報がここに記載されます。②Install。さきほどまでの作業は、③のコマンド入力に相当します。しかし、④エラーになってしまいました。⑤上矢印↑を押下して直前の入力を表示し、、





こんな感じになって、先ほど指定した
①.tar.gzファイルの完全パス情報がここに記載されます。②Install。さきほどまでの作業は、③のコマンド入力に相当します。しかし、④エラーになってしまいました。⑤上矢印↑を押下して直前の入力を表示し、⑥type = "source"を追記して、Enterを押下します。

Description

①のあたりのsuccessfullyという単語や、② でMBCluster.Seqパッケージが見られる状態になっていることからもインストールに成功していることがわかります。

